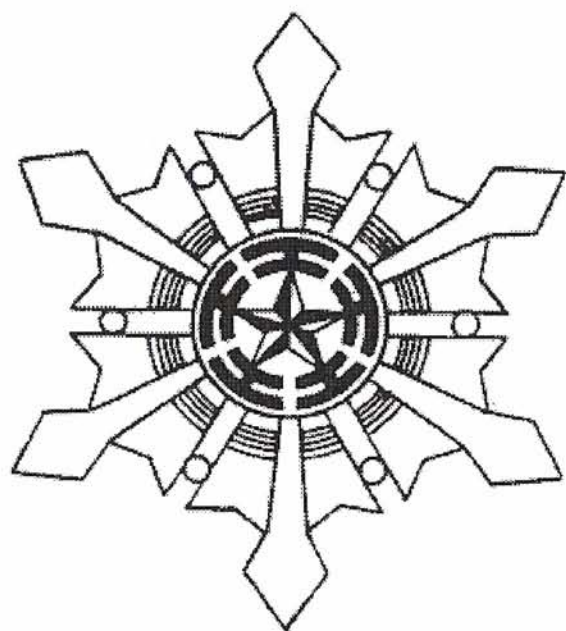


消防年報

平成25年版



江別市消防本部

市 章

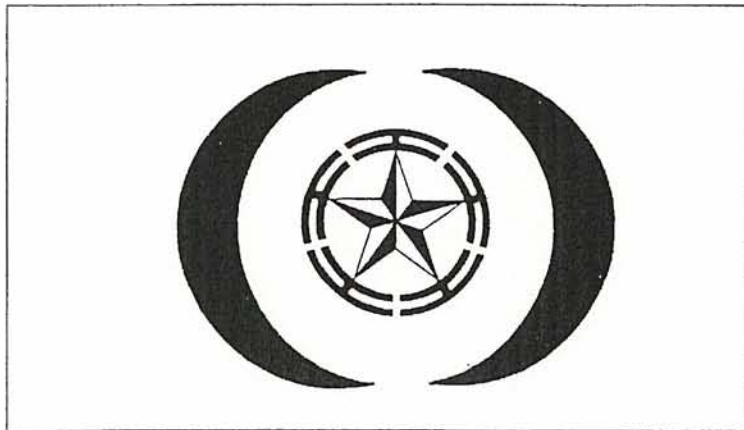


中央の星は、江別開拓の礎となった屯田兵をあらわし、これを囲む円は月をかたちどり、朝に星をいただき出て、夕べに月を仰いで帰る、勤労の精神を意味しています。

また、周囲のエは江別の頭文字であり、市民の一致協和をあらわしています。

市 章 制 定 大正13年10月24日

市 旗



市の紋章は、先人の伝統を意味し、これを囲む模様は、市民を意味するとともに、紋章を囲む円の広がり、未来に向かって飛躍する無限性をあらわしています。

市 旗 制 定 昭和43年5月25日

は し が き

この年報は、平成25年中の江別市の災害、救急及び消防諸般の現勢を明らかにし、将来の消防体制の強化と火災予防活動上の参考として収録したものであります。

平成26年1月

江別市消防本部

目 次

* 庶 務 編

市勢概要	1
署所配置図	2
消防現勢総括表	3
平成25年度経常・臨時別分析表	4
平成25年度当初消防費予算（歳出）	4
消防本部（署）の組織と機構	5
消防庁舎の概要	5
消防職員配置状況	6
消防職員階級別年齢表	6
消防職員階級別勤続年数表	6
消防吏員免許資格取得状況	7
消防職員教育状況	8

* 予 防 編

危険物施設状況	9
危険物施設の許可・承認状況	9
建築物確認申請消防同意処理状況	10
政令対象物施設状況・防火管理者選任状況	11
階層別・業態別棟数表	12
各種届出状況	13
民間防火組織等状況	14
火災予防各種行事实施状況	15

* 警 防 編

高機能消防指令センターシステム構成図	16
消防自動車等の現勢	17
消防水利設置状況	18
市街地・準市街地等における消防水利の設置状況	18
主な消防用資器材等保有状況	19

* 災害等総括編

月別災害等受付件数	20
過去3ヶ年災害受付状況	20
火災、救助、警戒等出動及び救急出場件数	21
過去5ヶ年災害等発生及び出動状況	21
月別警戒等出動状況	22
地区別警戒等出動状況	22
月別救急支援出動状況	23
地区別救急支援出動状況	23
北海道広域消防相互応援協定に基づく出動状況	24
航空隊応援要請状況	24

***火 災 編**

火災発生状況	2 5
月別火災発生状況	2 6
図 1 月別火災出火数	2 7
図 2 出火原因別件数と火災損害額	2 7
過去 3 ヶ年原因別火災発生状況	2 8
用途別火災原因調査	2 9
火災覚知別状況	3 0
曜日別・出火時間火災状況	3 0

***救 助 編**

月別救助出動状況	3 1
過去 5 ヶ年救助出動状況	3 1
地区別救助出動状況	3 2
発生場所別救助出動状況	3 2

***救 急 編**

救急活動	3 3
月別救急出場状況	3 3
過去 5 ヶ年救急出場状況	3 3
曜日別救急出場状況	3 4
時間別救急出場状況	3 4
地区別救急出場状況	3 5
高速自動車道救急出場状況	3 5
年齢別救急搬送人員調	3 6
年齢別傷病程度別搬送人員調	3 6
医療機関別傷病者搬送状況	3 6
救急隊員の行った応急処置件数	3 7
応急手当普及講習会の開催状況	3 8

***消 防 団 編**

消防団員数	3 9
消防団員階級別勤続年数表	3 9
消防団員階級別年齢表	4 0
消防団員出動状況	4 0

***消防の沿革**

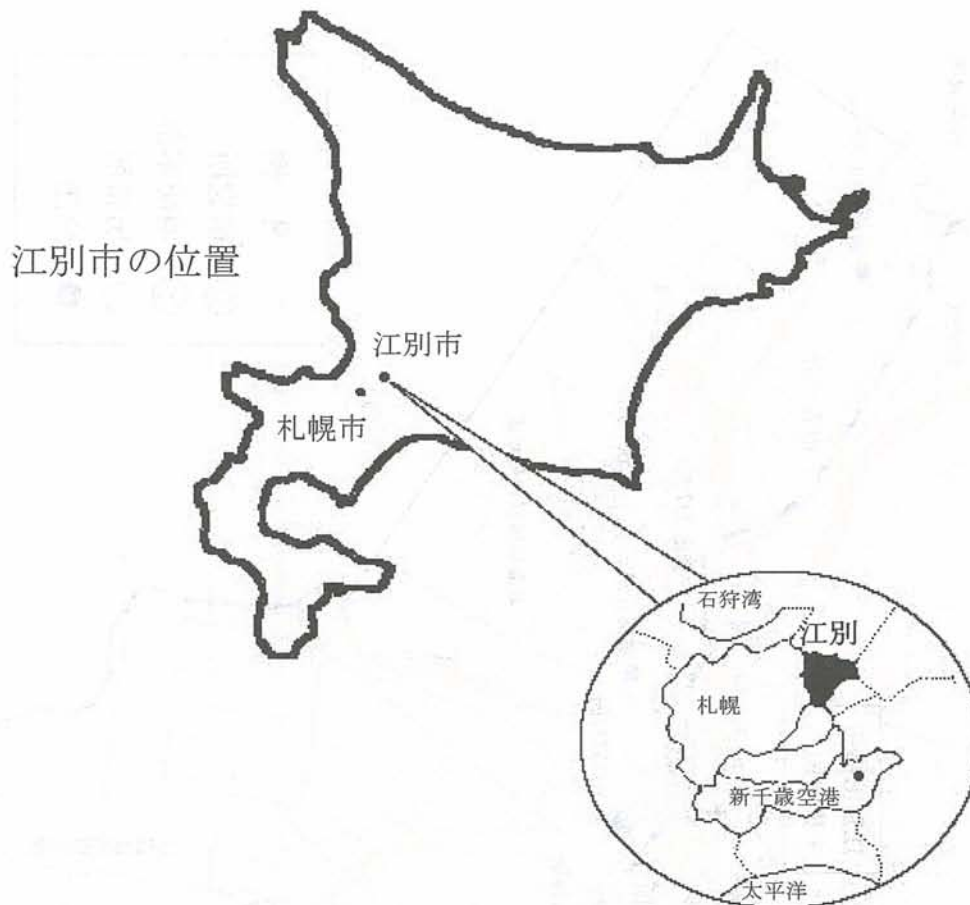
江別消防のあゆみと主な災害等	4 1～5 3
----------------	---------

編 務 庶



消 防 本 部 庁 舎

市 勢 概 要



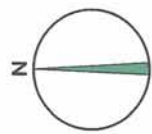
江別市は、石狩平野の中央部に位置し、東西約 17.3 km、南北 18.1 km、総面積は 187.57 km²を有しています。地形は南端部の標高 93.0 m が最高で、最低の湿地帯は北東 2.5 m と全般的に平坦な地勢を形成しています。主流石狩川が市の北東部から北西部へと市域を貫流し、各支流河川と合流しています。南西の高台から北に連なる一連の火山灰埴土地帯は、肥沃な水田酪農地帯から市街地形成が進み、人口の集積地域として著しい発展を示しております。

- ◆ 位 置 (極東) 東経 141° 40' 20" (極西) 東経 141° 26' 52"
(極南) 北緯 43° 00' 52" (極北) 北緯 43° 10' 13"
- ◆ 面 積 187.57 km²
- ◆ 人 口 120,805 人 (住民基本台帳人口) 平成 26 年 1 月 1 日現在
男 57,528 人 女 63,277 人
- ◆ 世 帯 数 54,988 世帯
- ◆ 気 象 (平成 25 年)
平均気温 7.8℃ 最高気温 31.0℃ 最低気温 -18.6℃
総降水量 1,063.0 mm
平均風速 3.3 m/秒 最大風速 15.6 m/秒

◆ インターネットホームページ

江別市のホームページ (<https://www.city.ebetsu.hokkaido.jp/>) から江別の消防のページへお入りください。

署 所 配 置 図

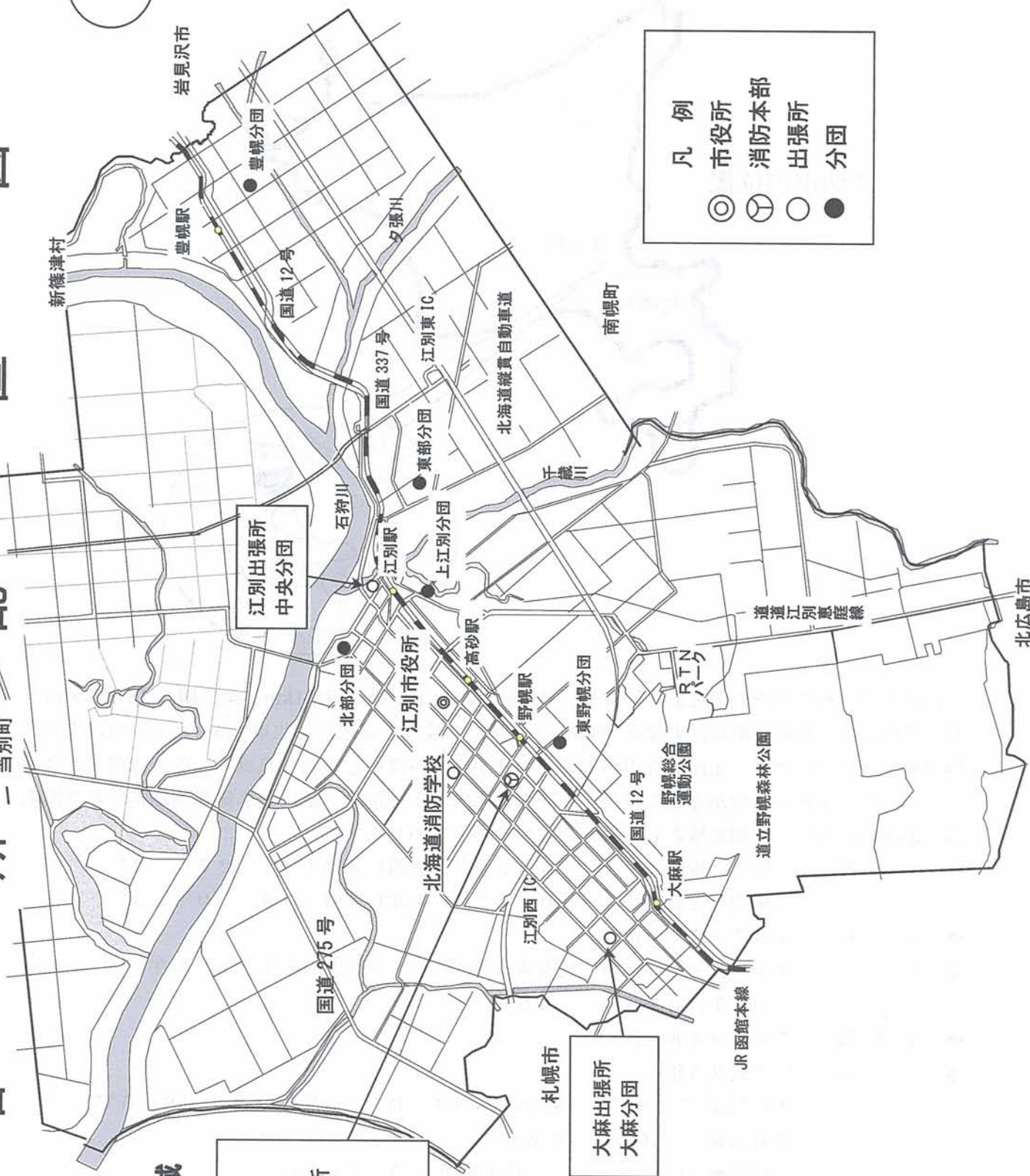


- 凡 例
- ◎ 市役所
 - ⊙ 消防本部
 - 出張所
 - 分団

市 域

消防本部
消防署
野幌出張所
団本部
野幌分団

大麻出張所
大麻分団



消 防 現 勢 総 括 表

消 防 本 部			1 本部	消 防 団	1 団	
消 防 署			1 署	分 団 数	8分団	
出 張 所			3出張所	定 数	200 人	
当初予算	一 般 会 計		40,850,000千円	消防団員	実 員 数	193 人
	消 防 費		1,170,974千円		ポ ン プ 車	6 台
	比 率		2.9 %		小型動力ポンプ付 積 載 車	2 台
消防職員	警 防 要 員		78 人	非常備消防車両	小型動力ポンプ 積 載 車	1 台
	救 急 要 員		24 人		小型動力ポンプ	9 台
	予 防 要 員		9 人		消 火 栓	861 基
	小 計		111 人		防 火 水 槽	145 基
	その他の要員		19 人	※ 自衛消防隊の車両については非常備 消防車両に含めた。		
	合計（実員数）		130 人			
	定 数		130 人			
	ポ自 ン動 プ車		水 槽 車			
常備 消防 車両	はしご自動車		1 台			
	化 学 自 動 車		1 台			
	救 急 自 動 車		4 台			
	指 揮 車		1 台			
	大 型 水 槽 車		1 台			
	災害情報支援車		2 台			
	救 助 工 作 車		1 台			
	広 報 車		1 台			
	災 害 支 援 車		1 台			
	連 絡 車		2 台			
小型動力ポンプ 積 載 車		2 台				

平成25年度 経常・臨時別分析表

(単位：千円)

予算総額	経常経費			臨時経費		
	予算額	特定財源	一般財源	予算額	特定財源	一般財源
1,170,974	1,064,050	6,255	1,057,795	106,924	86,300	20,624

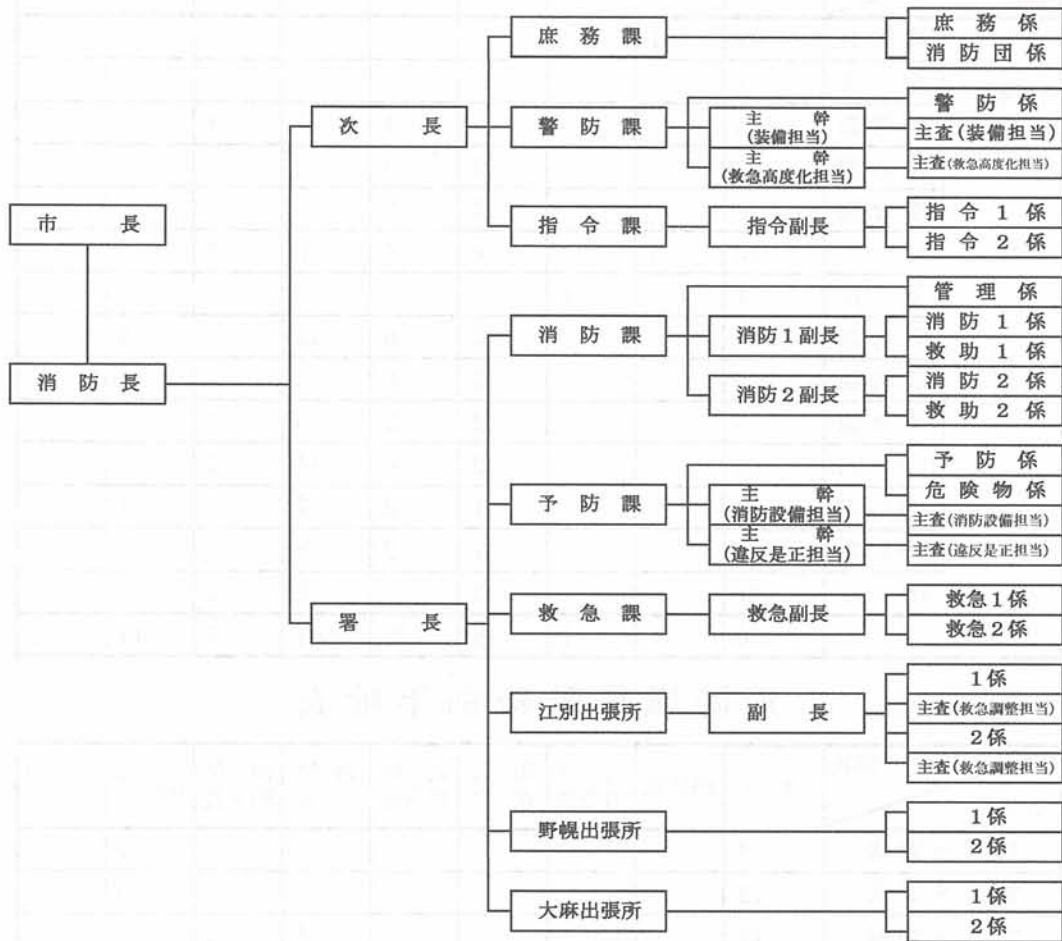
平成25年度 当初消防費予算（歳出）

(単位：千円)

目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内容		節	
				特定	一般	区分	金額
消 防 費	235,703	363,297	△127,594	91,644	144,059		
常 備 消防費	193,067	325,387	△132,320	使用料及び手数料 繰入金 諸収入 市債 計	168 17,000 5,176 59,300 81,644	111,423	報酬 旅交 需用 役務 委託 使用料及び賃借 工事請負 原材料 備品購入 負担金補助 及び交付金
非常備 消防費	28,379	27,333	1,046		28,379	報酬 旅交 需用 役務 使用料及び賃借 原材料 備品購入 負担金補助 及び交付金	4,262 40 2,716 30 48,037 11,142 34,276 1,519 12,600 207 30,328 47,910 6,317 274 10,997 30 3,984 544 130 11 251 5,841
消 防 施設費	14,257	10,577	3,680	繰入金	10,000	4,257	需用 工事請負 原材料

※ 職員給与費含まず

消 防 本 部（ 署 ） の 組 織 と 機 構



消 防 庁 舎 の 概 要

名 称	所 在 地	構 造	敷地面積 (㎡)	建築面積 (㎡)	建築延面積 (㎡)	建築年次
消防本部・署 (消防団本部)	野幌代々木町80番地の8	鉄筋コンクリート3階建 (一部4階)	5,461.81	1,235.00	3,554.00	平成4年
江別出張所 (中央分団)	3条1丁目1番地	鉄骨造2階建	889.25	334.75	516.75	昭和59年
野幌出張所 (野幌分団)	消防本部庁舎内					平成4年
大麻出張所 (大麻分団)	大麻元町192番地の3	鉄筋コンクリート 一部2階建	3,066.70	465.35	615.09	平成8年
北部分団	緑町東2丁目55番地の2	木造モルタル2階建	303.64	63.18	124.74	昭和46年
上江別分団	上江別南町1番地の25	木造モルタル平屋建	417.39	78.57	78.57	昭和46年
東野幌分団	野幌若葉町7番地の3	木造ガルバリウム2階建	337.70	121.50	130.68	平成24年
豊幌分団	豊幌686番地の10	鉄骨造平屋建	3,000.02	99.81	99.81	平成12年
東部分団	朝日町8番地の81	木造モルタル2階建	441.05	87.48	174.96	昭和53年

消防職員配置状況

(人)

階級 部署		合 計	消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	その他
本 部	消 防 長	1	1							
	次 長	1								1
	庶務課	5			1	1	1	1		1
	警防課	8			3	3	2			
	指令課	8			2	2	3	1		
	計	23	1		6	6	6	2		2
消 防 署	署 長	1		1						
	消 防 課	27			3	6	13		5	
	予 防 課	13			3	6	3		1	
	救急課	15			2	2	10	1		
	江別出張所	23			2	4	14	2	1	
	野幌出張所	13			1	2	7		3	
	大麻出張所	15			1	2	8		4	
計		107		1	12	22	55	3	14	
合 計		130	1	1	18	28	61	5	14	2

消防職員階級別年齢表

(人)

階級 年令	合 計	消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	その他
18 歳 ～ 20 歳	4							4	
21 歳 ～ 25 歳	12						2	10	
26 歳 ～ 30 歳	17					14	3		
31 歳 ～ 35 歳	14					14			
36 歳 ～ 40 歳	22				2	20			
41 歳 ～ 45 歳	17				7	10			
46 歳 ～ 50 歳	10			2	6	1			1
51 歳 ～ 55 歳	16			4	11	1			
56 歳 ～ 60 歳	18	1	1	12	2	1			1
合 計	130	1	1	18	28	61	5	14	2

※ 平均年齢 40歳5ヶ月

消防職員階級別勤続年数表

(人)

階級 年数	合 計	消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	その他
5 年 未 満	23					4	4	13	2
5年以上10年未満	13					11	1	1	
10年以上15年未満	15					15			
15年以上20年未満	20				3	17			
20年以上25年未満	16				5	11			
25年以上30年未満	6				5	1			
30 年 以 上	37	1	1	18	15	2			
合 計	130	1	1	18	28	61	5	14	2

※ 平均勤続年数 19年8ヶ月

消防吏員免許資格取得状況

(人)

免 許 資 格		階 級	合 計	消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士
自動車運転免許	普 通		41			3	4	15	5	14
	大 型 一 種		77	1	1	13	20	42		
	大 型 二 種		14			2	4	8		
	大 型 特 殊		11		1	3	3	4		
	け ん 引		7			1	1	5		
小 型 移 動 式 ク レ ー ン			27		1	3	9	14		
玉 掛 技 能			28		1	3	9	15		
チェーンソー使用作業従事者			14			2	6	5		1
巻 上 げ 機 (ウ イ ン チ)			3					3		
足 場 組 立 作 業 主 任 者			9			3	3	3		
ア ー ク 溶 接 技 能			24		1	4	8	10		1
ガ ス 溶 接 技 能			11		1	6	4			
潜 水 士			16			1	5	9	1	
小 型 船 舶 操 縦	一 級		2			1	1			
	二 級		28			3	10	15		
酸素欠乏危険作業主任者	酸素欠乏		32		1	5	10	15		1
	硫化水素		30		1	5	10	13		1
特定化学物質等作業主任者			2				1	1		
有 機 溶 剤 作 業 主 任 者			2				1	1		
粉 じ ん 作 業			2				1	1		
自 由 研 削 砥 石			4				1	3		
高 圧 ・ 特 別 高 圧 電 気 取 扱			1				1			
低 圧 電 気 取 扱			2				1	1		
防 火 対 象 物 点 検 資 格 者			1					1		
消 防 設 備 士	甲 種		0							
	乙 種		10			1	1	8		
危 険 物 取 扱 者	甲 種		2					2		
	乙 種		44			6	8	28	1	1
	丙 種		10			1	5	4		
予 防 技 術 資 格 者	防火査察		26			8	12	6		
	消防設備		11			3	5	3		
	危険物		9			3	4	2		
陸上特殊無線技士	二 級		24			6	9	8	1	
	三 級		2				1	1		
衛 生 管 理 者			12	1		1	5	5		
自動車整備管理者・運行管理者			7	1		2	4			
救 急 救 命 士			24			4	4	12	3	1

消 防 職 員 教 育 状 況

(人)

教 育 課 程			年 度										
			16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	
大 学 校	消 防	幹 部 教 育							1				
		専 科 教 育			1								
北 海 道 消 防 学 校	初 任 教 育				4	4	5	5	4	4	2	6	
	専 科 教 育	警 防 科			1		1					1	
		予 防 査 察 科	1		1		1	1		1			
		危 険 物 科		1			1			1			
		火 災 調 査 科	1	1		2	1	1	1		1		
		救 急 科	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	
		救 助 科	1		1	1	1	1	1	1	2	1	
		幹 部 教 育 幹 部 科							1			1	
	気 管 挿 管 再 講 習								1	1		2	
	ビ デ オ 硬 性 喉 頭 鏡 講 習										2	2	
	特 別 教 育	消 防 ポ ン プ 操 法 指 導 員 課 程											
		は し ご 自 動 車 運 用 課 程						2		1		1	
		気 管 挿 管 講 習		1	1	1	1	1	1	1			
		薬 剤 投 与 講 習				1	1	1	1	2	2		1
行 政 機 関 研 修	市 町 村 中 央 研 修 所			3	3	1	2	2	1		1		
	自 治 対 策 研 修 セ ン タ ー 札 幌 広 域 圏 組 合 共 同 研 修		1		5	1			8				
	救 急 救 命 士 養 成 課 程								1	1	1	1	
	応 急 手 当 指 導 員 イ ン ス ト ラ ク タ ー 養 成 講 座		1			1							
	薬 剤 投 与 追 加 講 習				1								
	気 管 挿 管 病 院 実 習			1	1		1		1	1	2	2	
合 計			8	9	22	14	19	15	25	15	16	19	

編 防 予



検 点 常 通

危険物施設状況

(施設数)

地区別 施設別		消防署			合計
		江別	野幌	大麻	
製造所					
貯蔵所	屋内貯蔵所	11	5	1	17
	屋外タンク貯蔵所	27	17	2	46
	屋内タンク貯蔵所	9	4	1	14
	地下タンク貯蔵所	72	66	51	189
	簡易タンク貯蔵所			1	1
	移動タンク貯蔵所	31	34	12	77
	屋外貯蔵所	2	2		4
取扱所	給油取扱所	16	18	4	38
	一般取扱所	30	25	14	69
	販売取扱所				
合計		198	171	86	455

危険物施設の許可・承認状況

(件)

許可承認別 施設別		設置		変更		完成 検査前 検査	仮使用	仮貯蔵・ 仮取扱	合計
		許可	完成	許可	完成				
製造所									
貯蔵所	屋内貯蔵所								
	屋外タンク貯蔵所			1	1		1		3
	屋内タンク貯蔵所								
	地下タンク貯蔵所	4	3	4	4				15
	簡易タンク貯蔵所								
	移動タンク貯蔵所	2	2	2	1				7
	屋外貯蔵所								
取扱所	給油取扱所	1	2	2	1		2		8
	一般取扱所	1		10	10		4		25
	販売取扱所								
合計		8	7	19	17		7		58

建築物確認申請消防同意処理状況

(件)

項目	区分	合計	新築	増築	改築	その他	耐火	準耐火	その他
1	イ								
	ロ	1	1						1
2	イ								
	ロ								
	ハ								
	ニ								
3	イ								
	ロ	3	3				1		2
4		4	3			1	1		3
5	イ								
	ロ	12	12				3	5	4
6	イ	7	5	2			2		5
	ロ	5	4	1			3	1	1
	ハ	3	1			2			3
	ニ								
7		2		2			2		
8									
9	イ								
	ロ								
10									
11		3		3					3
12	イ	7	5	2			1	5	1
	ロ								
13	イ	3	3					2	1
	ロ								
14		17	17				1	1	15
15		42	41	1				2	40
16	イ	5	3	1		1	2		3
	ロ	3	3					1	2
17									
その他の		26	26						26
昇降機									
計画通知		3	1	2					3
小計		146	128	14		4	16	17	113
専用住宅		11	10	1					11
小計									
合計		146	128	14		4	16	17	113

政令対象物施設状況・防火管理者選任状況

対 象 物			政 令 対象物	選任義務 対象物	選任済 対象物	消防計画 提出数
1	イ	劇場、映画館、演芸場、観覧場	3	3	3	3
	ロ	公会堂、集会場	71	66	63	63
2	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブの類				
	ロ	遊技場、ダンスホール	6	6	6	6
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗の類				
	ニ	カラオケボックスその他遊興のために個室にて業務を営む店舗の類	2	2	1	1
3	イ	待合、料理店の類				
	ロ	飲食店	46	44	35	35
4		百貨店、マーケット、その他の物品販売業を営む店舗又は展示場	98	67	58	57
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所	6	3	3	3
	ロ	寄宿舎、下宿、共同住宅	1,541	73	68	67
6	イ	病院、診療所、助産所	45	13	13	13
	ロ	老人短期入所施設、養護老人ホーム、介護老人保健施設、重症心身障害児施設	26	25	25	25
	ハ	老人デイサービスセンター、保育所、児童養護施設、精神障害者社会復帰施設	31	20	20	20
	ニ	幼稚園、盲学校、ろう学校、養護学校	8	8	8	8
7		小学校、中学校、高等学校、高等専門学校、大学、専修学校、各種学校の類	74	34	34	34
8		図書館、博物館、美術館の類	8	7	7	7
9	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場の類	1	1	1	1
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	6	4	4	4
10		車両の停車場、船舶又は航空機の発着場	2			
11		神社、寺院、教会の類	31	27	26	25
12	イ	工場、作業場	260	9	9	9
	ロ	映画スタジオ、テレビスタジオ				
13	イ	自動車車庫、駐車場	32			
	ロ	飛行機、回転翼航空機の格納庫				
14		倉庫	242	7	7	7
15		前各項に該当しない事業場	214	43	38	38
16	イ	(1)～(4)、(5)イ、(6)、(9)イが存する複合用途防火対象物	153	120	113	112
	ロ	上記以外の複合用途防火対象物	115	38	36	35
16-2		地下街				
16-3		準地下街				
17		重要文化財、重要有形民俗文化財、史跡等の建造物	1	1	1	1
18		延長50メートル以上のアーケード	1			
19		市町村長の指定する山林				
20		自治省令で定める舟車（省令5条）				
合 計			3,023	621	579	574

階層別・業態別棟数表

階層別 業態別		総棟数	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	15階
1項	イ													
	ロ	1		1										
2項	イ													
	ロ													
	ハ													
	ニ													
3項	イ													
	ロ	4	1	1	1	1								
4項														
5項	イ	1		1										
	ロ	284	144	81	11	4	10	5	13	12		1	2	1
6項	イ	7	5	1	1									
	ロ	6	2	4										
	ハ													
	ニ													
7項		14	8	1	1			1	2		1			
8項		1	1											
9項	イ													
	ロ													
10項														
11項														
12項	イ	7	2	2	2			1						
	ロ													
13項	イ													
	ロ													
14項		1		1										
15項		7	2	3	1	1								
16項	イ	22	10	4	4	1			2	1				
	ロ	8	5	2		1								
合計		363	180	102	21	8	10	7	17	13	1	1	2	1

各 種 届 出 状 況

区 分	件 数	区 分	件 数
消 防 用 設 備 等 着 工 届	58	ストーブ・煙突取付清掃業届出書	1
消 防 用 設 備 等 設 置 届	86	少 量 危 険 物 貯 蔵 取 扱 届	82
防火対象物使用開始（内容変更）届	87	指 定 可 燃 物 貯 蔵 取 扱 届	6
防 火 管 理 者 選 任 （ 解 任 ） 届	143	水 張 水 圧 検 査 ・ 検 査 申 請	0
防 災 管 理 者 選 任 （ 解 任 ） 届	4	圧縮アセチレンガス等貯蔵取扱届	14
消 防 計 画 作 成 （ 変 更 ） 届	188	集 合 煙 突 発 煙 試 験 申 請	0
自衛消防組織設置（変更）届	5	ネ オ ン 管 灯 設 備 設 置 届	0
変電・発電・蓄電池・設備設置届	41	催 物 開 催 届	10
炉・厨房設備・ボイラー設置届	25	道 路 工 事 届 出 書	26
温 風 暖 房 機 設 置 届	1	劇 場 等 の 裸 火 使 用 ・ 危 険 物 持 ち 込 み 申 請 書	5
給 湯 湯 沸 設 備 設 置 届	0	水素ガスを充填する気球の設置届	0
サ ウ ナ 設 備 設 置 届	0	煙 火 打 上 げ ・ 仕 掛 け 届	54
ヒートポンプ冷暖房機設置届	0	火災とまぎらわしい煙等届出書	86
乾 燥 設 備 設 置 届	0	訓 練 現 地 指 導 願 い	509
消防用設備等点検結果報告書	1,435	消 防 設 備 業 届 出 書	3
防火対象物点検結果報告書	58	液体燃料を使用する設備・器具取付点検整備業届出	3
合 計		2,930	

民 間 防 火 組 織 等 状 況

団 体 名	会員数
幸 町 少 年 防 火 ク ラ ブ	40
幸 町 婦 人 防 火 ク ラ ブ	300
上 江 別 第 一 自 治 会 青 少 年 ・ 女 性 防 火 ク ラ ブ	498
大 麻 幼 稚 園 幼 年 消 防 ク ラ ブ	202
第 2 大 麻 幼 稚 園 幼 年 消 防 ク ラ ブ	163
江 別 大 谷 幼 稚 園 幼 年 消 防 ク ラ ブ	80
若 葉 幼 稚 園 幼 年 消 防 ク ラ ブ	27
江 別 あ か し や 幼 稚 園 幼 年 消 防 ク ラ ブ	165
江 別 み ど り 保 育 園 幼 年 消 防 ク ラ ブ	80
江 別 市 つ く し 保 育 園 幼 年 消 防 ク ラ ブ	45
江 別 市 東 光 保 育 園 幼 年 消 防 ク ラ ブ	51
江 別 市 や よ い 保 育 園 幼 年 消 防 ク ラ ブ	93
江 別 市 あ か し や 保 育 園 幼 年 消 防 ク ラ ブ	87
江 別 市 白 樺 保 育 園 幼 年 消 防 ク ラ ブ	87
江 別 市 若 草 乳 児 保 育 園 幼 年 消 防 ク ラ ブ	16
北 光 保 育 園 幼 年 消 防 ク ラ ブ	33
愛 保 育 園 幼 年 消 防 ク ラ ブ	139
わ か ば 保 育 園 幼 年 消 防 ク ラ ブ	100
誠 染 保 育 園 幼 年 消 防 ク ラ ブ	100

団 体 名	会員数
上 江 別 幼 稚 園 幼 年 消 防 ク ラ ブ	241
認定こども園あけぼの あけぼの幼稚園 のびのび保育園 幼 年 消 防 ク ラ ブ	172
江 別 市 防 火 管 理 者 連 絡 協 議 会	169
江 別 市 危 険 物 安 全 協 会	113
野 幌 森 林 自 衛 消 防 隊	19
江 北 地 区 自 衛 消 防 隊	69
25団体	3089 人

火災予防各種行事実施状況

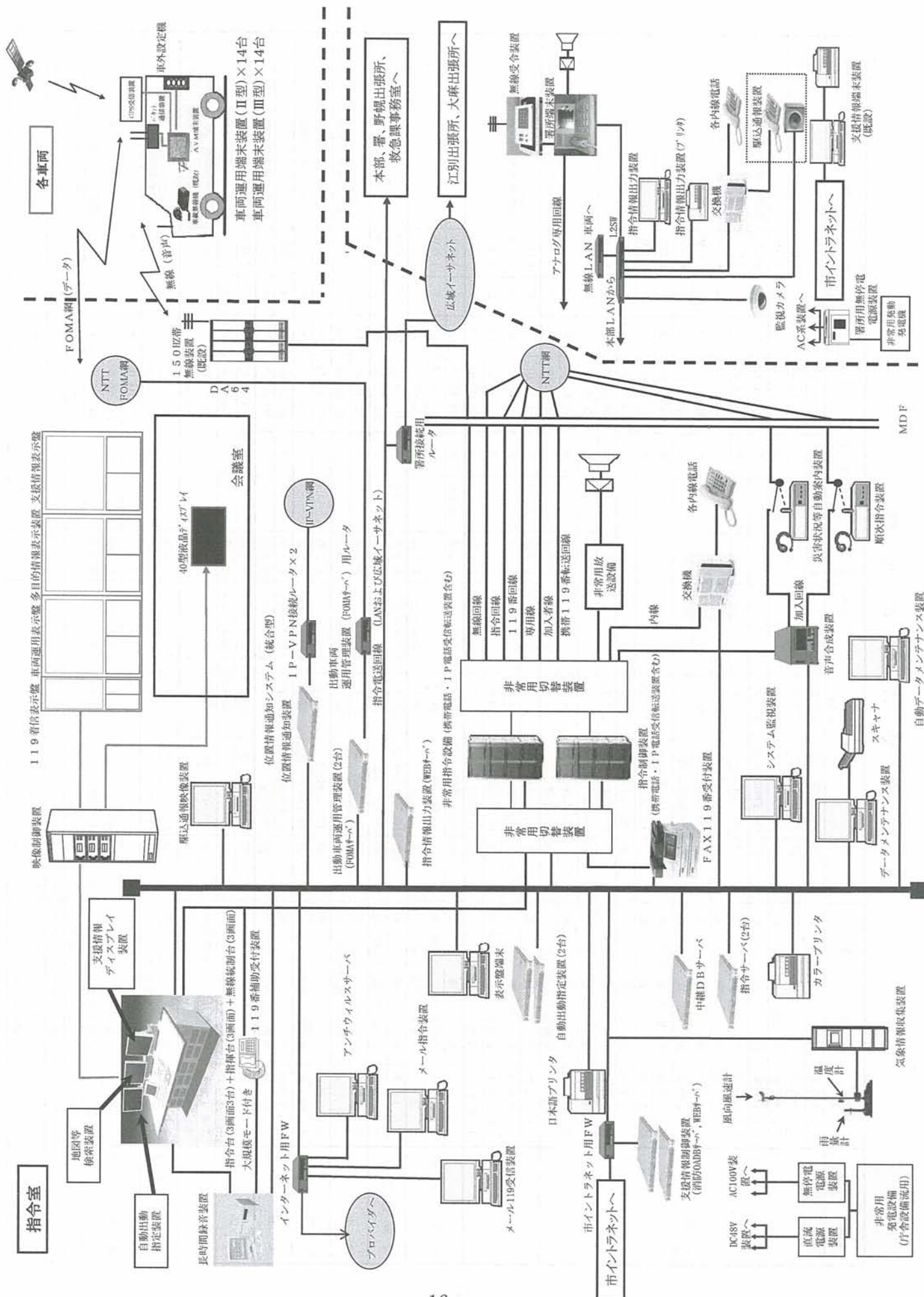
行 事 名	期 間	概 要
文化財防火デー	1月26日	防火査察（1月24日） ～ 「江別市郷土資料館」「江別市郷土資料館文化財整理室」にて同日に実施 消防訓練（1月25日） ～ 「江別市屯田資料館」にて通報・初期消火・避難誘訓練を実施
春の火災予防運動	4月20日 ～ 4月30日	火災予防キャンペーン ～ 「江別市役所」「ビッグハウス野幌店」「ホクレンショップ大森北町店」にて同時開催。防火チラシ・ティッシュを配布 各種防火イベントの開催 ～ トンデンファーム、大森体育館にて実施 幼年消防クラブ入団式 ～ 市内保育園・幼稚園の新入園児がクラブ員として入団 高齢者等の防火安全指導 ～ 市内グループホームに防火チェックリストを配布し防火安全対策を強化 地域に密着した広報 ～ 女性消防団員による一人暮らし高齢者宅防火訪問 遊戯施設での文字広報 ～ 市内遊戯施設へ電光掲示板による文字広報を依頼 掲示物広報 ～ 市内各所へ防火のぼり・垂幕・アピールシートの掲示を依頼 放送広報 ～ 市内大型店舗へ火災予防店内放送を依頼
危険物安全週間	6月3日 ～ 6月9日	危険物安全週間研修会 ～ 業界相互における事故防止に係る情報共有の強化、危険物に関する知識の啓発・普及を目的とした研修会を開催 チラシの配布 ～ 市内事業所へチラシを配布し、事故防止対策の徹底を啓発
秋の火災予防運動	10月15日 ～ 10月31日	火災予防キャンペーン ～ 「ホクレンショップ元江別店」「イオンタウン江別」「ビッグハウス大森店」にて同時開催 防火研修会の開催 ～ 外部講師による市民向けの住宅防火研修会を開催 防火チラシの自治会回覧 ～ 防火チラシを自治会に回覧 少年消防クラブによる広報 ～ 少年消防クラブ2団体がイオン江別店にて街頭広報を実施 幼年消防クラブ結成式 ～ 「認定こども園あけぼの」に市内で18番目となる幼年消防クラブを結成 事業所視察研修 ～ 江別市防火管理者連絡協議会及び江別市危険物安全協会の会員が環境開発工業株式会社を視察 移動タンク貯蔵所立入検査 ～ 江別警察署と合同で江別市農村環境改善センターで実施 防火教室の開催 ～ 高齢者団体との連携による住宅防火教室の開催 地域に密着した広報 ～ 女性消防団員による一人暮らし高齢者宅防火訪問 遊戯施設での文字広報 ～ 市内遊戯施設へ電光掲示板による文字広報を依頼 掲示物広報 ～ 市内各所へ防火のぼり・垂幕・アピールシートの掲示を依頼 放送広報 ～ 市内大型店舗へ火災予防店内放送を依頼
歳末特別 火災予防運動	12月20日 ～ 12月31日	住宅火災防止キャンペーン ～ 北のたまゆら江別にて防火チラシ・ティッシュを配布 歳末特別査察 ～ 「ビッグハウス元江別店」「ホームック江別店」「ビッグハウス大森店」にて同時に実施 防火安全対策の徹底 ～ 飲食店関係者へ防火管理体制の強化を指導 防火慰問 ～ 幼年消防クラブ員による老人福祉施設の防火慰問 防火安全啓発キャンペーン ～ 防火パンフレット「いのちを守る身近な防火」を配布 学生による広報 ～ 江別高校野球部員がJR江別駅・高砂駅にて火災予防をPR 印刷物広報 ～ 市内各事業所へ防火だより・ポスター・リーフレットを配布 表示広報 ～ 消防各庁舎にて防火イルミネーションを設置 掲示物広報 ～ 市内各所へ防火のぼり・垂幕・アピールシートの掲示を依頼 放送広報 ～ 市内大型店舗へ火災予防店内放送を依頼
その他	随時	◆住宅用火災警報器設置推進関係◆ 市内の各種イベントにて住宅防火展を開催。戸別訪問によりチラシ・ティッシュを配布 ◆火災予防広報◆ 災害案内ダイヤルの平常時案内を火災予防運動期間中のみ火災予防啓発用に変更

警 防 編



消防ポンプ自動車

システム構成図



消防自動車等の現勢

配置	区分	呼称名	種	別	型	式	機関出力 (PS/rpm)	ポンプ形式	ポンプ 級別	水槽車 積載水量 (%)	乗車 定員 (人)	購入年月日	経過年数		無 線 力 出 力 (W)	備	考
													年	月			
消防本部	消防	105号車	水	槽	車	日	野	P-GD172BA 改	A-2級	2,000	7	S63.10.11	25	2	10W		
		104号車	化学	車	車	日	野	P-FH272BA 改	A-2級	2,000	7	S63.03.08	25	9	10W	化学消防1,600%	積載
		108号車	大型	水	槽	車	日	野	KC-FW4FDA 改	10,000	3	H9.12.10	16	0	10W		
		301号車	救急	車	車	日	産	CBF-FPWGE50 改			7	H22.01.13	3	11	10W	高規格救急自動車	
		303号車	救急	車	車	トヨタ	産	CBF-TRH226S			8	H23.11.10	2	1	10W	高規格救急自動車	
		305号車	救急	車	車	日	産	GE-FLWGE50 改			7	H15.01.20	10	11	10W	高規格救急自動車	
		502号車	梯子	車	車	日	野	U-FR3FPA 改			6	H6.03.10	19	9	10W	38m級	
		504号車	救助	工作	車	日	野	U-FH2KLA 改			7	H4.12.21	21	0	10W		
		604号車	災害情報	支援	車	三菱	産	S-V34V 改			5	H4.09.25	21	3	10W		
		605号車	広報	車	車	トヨタ	産	T-RZH12V 改			9	H2.09.19	23	3	10W		
		606号車	連絡	車	車	日	産	DBA-NV12			5	H24.07.20	1	5	10W		
		801号車	災害	支援	車	トヨタ	産	KC-BU182			2	H10.09.03	15	3	10W		
		指揮車	指揮	車	車	日	産	U-RW40 改			16	H5.02.10	20	10	10W		
		連絡車	連絡	車	車	ダイハツ	産	DBA-L245S			4	H23.02.02	2	10			
		小型7	可搬式小型動力ポンプ			芝浦	産	SF-755M	B-2級			H9.12.10	16	0		108号車に固定配管で積載	
江別出張所	出張所	109号車	水	槽	車	日	野	KL-FELJDA 改	A-2級	3,000	6	H11.12.07	14	0	10W		
		302号車	救急	車	車	トヨタ	産	CBF-TRH226S			8	H25.04.15	0	8	10W	高規格救急自動車	
		703号車	小型動力ポンプ積載車			日	産	KG-VWGE24			9	H12.10.23	13	2	10W		
		小型13	可搬式小型動力ポンプ			芝浦	産	TF-35SM	B-3級			S48.08.03	40	4			
野幌出張所	出張所	107号車	水	槽	車	トヨタ	産	BDG-GX7JGWA 改	A-2級	2,000	6	H20.12.16	5	0	10W		
		705号車	小型動力ポンプ積載車			日	野	KG-LH178V			8	H13.09.20	12	3	10W		
大森出張所	出張所	小型3	可搬式小型動力ポンプ			芝浦	産	TF-35SM	B-3級			S53.09.08	35	3			
		103号車	水	槽	車	日	野	BDG-GX7JGWA 改	A-2級	2,000	6	H21.08.24	4	4	10W		
中央分団	分団	601号車	災害情報支援	車	車	三菱	産	S-CD8V 改			5	H5.12.13	20	0	10W		
		202号車	ポンプ	車	車	日	野	U-FTH3GAA 改	A-2級		7	H7.02.16	18	10	10W		
野幌分団	分団	小型14	可搬式小型動力ポンプ			芝浦	産	SF-655SM	B-3級			H7.02.16	18	10		202号車に積載	
		203号車	ポンプ	車	車	日	野	TKG-XZU685M	A-2級		6	H25.12.11	0	0	10W		
大森分団	分団	小型6	可搬式小型動力ポンプ			芝浦	産	SF-756ZX	B-2級			H25.12.17	0	0		203号車に積載	
		207号車	ポンプ	車	車	いすゞ	産	U-NK566R 改	A-1級		6	H7.08.29	18	4	10W		
北部分団	分団	小型5	可搬式小型動力ポンプ			芝浦	産	TF-35SM	B-3級			S54.09.03	34	3		207号車に積載	
		204号車	ポンプ	車	車	日	野	K-FD171AD 改	A-2級		10	S58.10.12	30	2	10W		
上江別分団	分団	小型4	可搬式小型動力ポンプ			芝浦	産	TF-35SM	B-3級			S54.09.03	34	3		204号車に積載	
		704号車	小型動力ポンプ付積載車			三菱	産	P-FG335B 改			8	H1.07.31	24	5	10W	集中操作装置 (小型動力ポンプ)	
東野幌分団	分団	小型8	可搬式小型動力ポンプ			芝浦	産	TF-40MES	B-2級			S62.08.28	26	4		704号車に固定配管で積載	
		206号車	ポンプ	車	車	三菱	産	P-FG335C 改	A-2級		10	H2.03.20	23	9	10W		
豊幌分団	分団	小型2	可搬式小型動力ポンプ			芝浦	産	TF-630M	B-3級			H13.09.20	12	3		206号車に積載	
		205号車	ポンプ	車	車	いすゞ	産	K-TLD44 改	B-1級		6	S55.04.07	33	8	10W		
東部分団	分団	小型10	可搬式小型動力ポンプ			トヨタ	産	V58ASX	B-3級			H12.10.23	13	2		205号車に積載	
		702号車	小型動力ポンプ付積載車			芝浦	産	TF-35SM	B-3級			S47.07.23	41	5		豊幌分団に配置	
自衛消防隊	江別	小型15	可搬式小型動力ポンプ			三菱	産	U-FG337B 改	B-2級		8	H2.07.26	23	5	10W	集中操作装置 (小型動力ポンプ)	
		701号車	小型動力ポンプ積載車			トヨタ	産	TF-40ACS	B-2級			H2.07.26	23	5		702号車に固定配管で積載	
		小型11	可搬式小型動力ポンプ			芝浦	産	TF-35SM	B-3級		6	S60.09.03	28	3		701号車に積載	

平成25年12月31日現在

消 防 水 利 設 置 状 況

(基)

区分 地区別	消 火 栓		防 火 水 槽		計	40m ³ 未満の防火水槽等	
	公 設	私 設	公 設	私 設		公 設	私 設
江 別 地 区	334	107	46	17	504	2	7
野 幌 地 区	243	5	37	25	310	1	4
大 麻 地 区	164	8	17	3	192	1	4
合 計	741	120	100	45	1, 006	4	15
	861		145			19	

市街地・準市街地等における消防水利の設置状況

(基)

区分 地域別	消火栓		防火水槽		計 (基)	基準数 (基)	充足率 (%)	40m ³ 未満の防火水槽等	
	公設	私設	公設	私設				公設	私設
市 街 地	705	118	96	33	1,006	1,100	91.45	4	9
準 市 街 地	20		3						
その他の地域	16	2	1	12					6
合 計	741	120	100	45				4	15
	861		145					19	

主な消防用資器材等保有状況

(平成25年12月31日現在)

器 具 名			数 量	器 具 名			数 量	器 具 名			数 量
一般救助用器具	かぎ付きはしご		8	隊員保護用器具	耐電衣 (上下・手袋・長靴)		2	救急関係器具	電動式吸引器		6
	三連はしご		4		防毒衣		2		手動式吸引器		7
	二連はしご		12		耐熱服		2		半自動除細動器		5
	救命索発射銃		1		安全帯		8		自動体外式除細動器		3
	救助用担架		4		防護服		7		輸液用ポンプ		1
	空気式救助マット		1		全身化学防護服		2		心電計		6
					携帯警報器		37		血中酸素飽和度測定器		13
重量物排除用器具	大型油圧ジャッキ		1	測定用器具	ガス測定器		4		生体情報モニタ		4
	大型油圧 スプレッター		1		放射線測定器		7		血圧計		11
	小型油圧式救助器具		2		個人線量計		17		喉頭鏡		17
	チルホール		3						呼吸炭酸ガスモニター		2
	マット式 空気ジャッキ		1						体温計(鼓膜)		8
				呼吸保護用器具	空気呼吸器		37		手動式人工呼吸器 (成人用BVM)		15
					エアラインマスク		2		手動式人工呼吸器 (新生児用BVM)		10
切断用器具					送排風機		1		異物除去鉗子 (マギール鉗子)		14
	大型油圧切断器		1						陰圧式固定マット		9
	エンジンカッター		7						酸素レギュレーター		25
	チェーンソー		4						自動式人工呼吸器		4
	アーケアー切断機		1						オゾンガス発生器		1
	鉄線カッター		6	水難救助用器具	救命胴衣		247	消防活動器具			
	空気鋸		1		救命浮環		7				
	空気切断機		1		救命ボート		3				
	エアーツール		1		船外機		3				
	鉄筋カッター		1		潜水器具一式		2				
	弁慶		4		水中ライト		2				
	ホリガンツール		1		水中用投光器		1				
破壊用器具	ストライカー		4	その他の救助用器具	ドライスーツ		8		消防用ホース		546
	削岩機		1		携帯無線機		24		サバイバーライト		29
	トップマントビ		12		投光器		9		小型動力ポンプ		13
					高感度GPSナビゲータ		3	大規模災害資器材	資機材搬送手動車		5
検索用器具	熱画像直視装置		1						集団災害用資機材		1
									災害応援派遣隊資機材		1
									救護器具セット		2
									煮炊釜セット		2

災 害 等 総 括 編



火 災 現 場 活 動 状 況

月 別 災 害 等 受 付 件 数

(平成25年)

月 別	火 災		救 急		救 助		他の災害		問 合		通報訓練		悪 戯		間 違 い		そ の 他		転送	合 計	
		その他		その他		その他		その他		その他		その他		その他		その他		携帯		その他	
1月	15		341	31	11	7	44	12	89	41	21	12			12	3	40	15	5	578	126
2月	5		310	34	14	7	32	6	73	36	41	9			22	9	81	49	4	582	154
3月	3		358	40	16	12	58	25	75	44	28	14			21	5	218	164	8	785	312
4月	15	3	323	37	3		27	11	49	12	28	1			29	15	71	22	3	548	104
5月	5		336	45	11	2	32	13	42	14	49		1		30	13	56	13	1	563	101
6月	5	1	321	47	9	3	29	11	51	12	61	1	1		29	10	65	35	2	573	122
7月	8	3	370	53	12	3	31	11	64	31	38		3	2	23	7	46	10	4	599	124
8月	11	4	359	52	5	3	30	13	57	18	24		2		32	10	61	35	3	584	138
9月	6	2	308	46	11	5	32	12	60	37	58	1	1		39	13	56	17	4	575	137
10月	1		366	56	8	4	28	11	43	16	94				25	3	93	33	3	661	126
11月	4	1	350	48	9	5	34	11	44	15	50	3	1		39	14	147	107	1	679	205
12月	3	2	386	49	11	5	36	7	43	18	16	1			41	17	117	80	9	662	188
合 計	81	16	4,128	538	120	56	413	143	690	294	508	42	9	2	342	119	1,051	580	47	7,389	1,837
月平均	6.8	1.3	344.0	44.8	10.0	4.7	34.4	11.9	57.5	24.5	42.3	3.5	0.8	0.2	28.5	9.9	87.6	48.3	3.9	615.8	153.1
日平均	0.22	0.04	11.31	1.47	0.33	0.15	1.13	0.39	1.89	0.81	1.39	0.12	0.02	0.01	0.94	0.33	2.88	1.59	0.13	20.24	5.03

過 去 3 ヲ 年 災 害 受 付 状 況

	火 災		救 急		救 助		他の災害		問 合		通報訓練		悪 戯		間 違 い		そ の 他		転送	合 計	
		その他		その他		その他		その他		その他		その他		その他		その他		携帯		その他	
22年	82	51	3,427	1,789			632	458	603	408			12	5	341	256	1,264	651	19	6,380	3,637
23年	84	18	3,570	444	131	58	494	166	884	351	362	36	13		323	151	1,263	700	45	7,169	1,969
24年	88	18	3,773	502	114	54	408	139	718	341	553	132	16		319	119	913	434	47	6,949	1,786

※ 本表は、119番通報（NTT回線、IP回線、携帯電話）、緊急通報装置、専用回線、一般加入電話、駆け込み、直接覚知、消防無線、FAX、Eメールによる災害等の通報受付件数を集計したものである。

※ その他は、内数であり、緊急通報装置、専用回線、一般加入電話、駆け込み、直接覚知、消防無線、FAX、Eメール等による災害等の受付件数である。

火災、救助、警戒等出動及び救急出動件数

(件)

種別 月別	火 災	救 急	救 助	警 戒	救 急 支 援	自 然 水 災 害 等	計
1 月	4	396	11	12	48		471
2 月	2	353	10	15	30		410
3 月	1	389	12	27	35	10	474
4 月	7	339	3	14	19	1	383
5 月	3	371	10	15	29		428
6 月	2	350	8	12	33		405
7 月	4	386	10	15	30		445
8 月	6	383	5	24	22	2	442
9 月	5	341	7	16	29		398
1 0 月	1	391	7	21	20		440
1 1 月	4	375	5	13	30	2	429
1 2 月	3	423	8	11	31	1	477
計	42	4,497	96	195	356	16	5,202

過去5カ年災害等発生及び出動状況

(件)

種別 年別	火 災	救 急	救 助	警 戒	救 急 支 援	自 然 水 災 害 等	計
平成21年	36	3,618	72	154	277	1	4,158
平成22年	25	3,773	101	216	309	11	4,435
平成23年	43	3,997	127	247	348	19	4,781
平成24年	36	4,136	88	193	400	10	4,863
平成25年	42	4,497	96	195	356	16	5,202

月別警戒等出動状況

(件)

種別 月別	警戒等								風水害等自然災害	計
	火気設備等事故	燃焼事故	警報設備等	ガス漏れ	油流出	誤報等	危険排除	その他		
1 月	1		2		4	3	2			12
2 月	3	1	2		4	3	2			15
3 月	1		9		5	4	3	5	10	37
4 月		2	2		5	2	2	1	1	15
5 月	1		3		6	2	3			15
6 月	2		2		4	3	1			12
7 月		1	2		6		5	1		15
8 月	2	2	6		6	3	4	1	2	26
9 月			5		4	3	2	2		16
10 月	1	5	5		6	2	2			21
11 月		2	5		3	1		2	2	15
12 月	1		3		4	1	1	1	1	12
計	12	13	46		57	27	27	13	16	211

地区別警戒等出動状況

(件)

種別 月別	警戒等								風水害等自然災害	計
	火気設備等事故	燃焼事故	警報設備等	ガス漏れ	油流出	誤報等	危険排除	その他		
江別地区	5	6	18		23	15	8	5	11	91
野幌地区	4	5	12		21	9	15	3	3	72
大麻地区	3	2	16		13	3	4	5	1	47
計	12	13	46		57	27	27	13	15	210
管外									1	1
総計	12	13	46		57	27	27	13	16	211

月別救急支援出動状況

(件)

月別 種別	救	急	支	援	計
	(C 疑いを含む) P A	搬 送 困 難	危 険 排 除	そ の 他	
1 月	34	5	1	8	48
2 月	21	6	3	0	30
3 月	23	5	4	3	35
4 月	17	1	1	0	19
5 月	25	4	0	0	29
6 月	26	3	2	2	33
7 月	23	5	1	1	30
8 月	15	5	2	0	22
9 月	21	4	2	2	29
10 月	15	4	0	1	20
11 月	23	3	3	1	30
12 月	26	2	3	0	31
計	269	47	22	18	356

地区別救急支援出動状況

(件)

月別 種別	救	急	支	援	計
	(C 疑いを含む) P A	搬 送 困 難	危 険 排 除	そ の 他	
江別地区	107	17	9	2	135
野幌地区	100	13	6	9	128
大麻地区	61	17	2	7	87
計	268	47	17	18	350
管外	1	0	5	0	6
総計	269	47	22	18	356

北海道広域消防相互応援協定に基づく出動状況

1. 応援出動状況

分類 種別	件数	出動車両台数	出動人員	搬送人員
救 急 出 動	8	12	40	6
救 助 出 動	3	18	56	4
火 災 出 動				
警 戒 出 動				
風 水 害 出 動	1	1	4	
計	12	31	100	10

(応援先内訳)

札幌市消防局 2事案、石狩北部地区消防事務組合 3事案
 岩見沢地区消防事務組合 5事案、北広島市消防本部 1事案
 苫小牧市消防本部 1事案

2. 被応援状況

分類 種別	件数	出動車両台数	出動人員	搬送人員
救 急 出 動	9	9	32	3
救 助 出 動	3	7	21	
火 災 出 動	3	8	25	
警 戒 出 動				
計	15	24	78	3

(要請先内訳)

札幌市消防局 10事案、石狩北部地区消防事務組合 1事案
 岩見沢地区消防事務組合 2事案、北広島市消防本部 2事案

航空隊応援要請状況

(件)

要請内訳 航空隊別	要請件数	内訳				
		急病	交通事故	一般負傷	労働災害	その他
ドクターヘリ	32	5	8	6	7	6
北海道防災ヘリ						
そ の 他						
計	32	5	8	6	7	6

ヘリコプター搬送人員 ～ 17名

※その他内訳 ～ 火災2件、自損行為4件

火 災 編



火 災 現 場

火 災 発 生 状 況

区 分	内 訳	
出 火 件 数	建 物 火 災 2 5 件	車 両 火 災 8 件
	林 野 火 災 2 件	そ の 他 火 災 7 件
	合 計 4 2 件	
焼 損 棟 数	全焼6棟・半焼1棟・部分焼10棟・ぼや10棟・爆発1棟 合計28棟	
建物焼損面積	焼 損 床 面 積	7 0 6 m ²
	焼 損 表 面 積	1 7 m ²
林野焼損面積	0. 0 5 h a (5 a)	
損 害 額	建物の損害 2 8, 7 5 6 千円	車両の損害 1, 1 1 8 千円
	林野の損害 0 千円	その他の損害 9 9 6 千円
	合 計 3 0, 8 7 0 千円	
死 傷 者 数	死者1人 ・ 負傷者5人	
出火1件当り 焼 損 面 積	約28 m ²	
出火1件当り 損 害 額	7 3 5, 0 0 0 円	

平成25年 月 別 火 災 状 況

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
出火事件数	全焼	1				1	1			1				4
	建半焼	1												1
	部分焼				4		1	1	1		2			9
	ぼや	1	1	1	1				1	1	1	1	3	10
	爆発									1				1
	林野							2						2
	車両	1	1		2				3		1			8
	船舶													
	航空機													
	その他					2		1	1	2		1		7
計		4	2	1	7	3	2	4	6	5	1	4	3	42
焼損棟数	全焼	1				2	1			2				6
	建半焼	1												1
	部分焼	1			4		1	1	1			2		10
	ぼや	1	1	1	1				1	1	1	1	3	10
	爆発									1				1
	焼損床面積㎡	200			97	62	126	4	10	207				706
	焼損表面積㎡	6			8							3		17
	林野焼損面積a							5						5
	全損	1					1							2
	半損				1									1
罹災世帯	小損	2		1	4			1	2			1		11
	罹災人員	9		4	19		1	3	4			1		41
	死者								1					1
	死傷者等	1			3					1				5
	30日死者													
焼損見積額千円	建物	6,036	1,205	3	8,914	9	7,967	164	193	1,598		1,847	820	28,756
	林野													
	車両	43	4		64				605	290	112			1,118
	船舶													
	航空機													
	その他									517		479		996
	計	6,079	1,209	3	8,978	9	7,967	164	798	2,405	112	2,326	820	30,870
	果	6,079	7,288	7,291	16,269	16,278	24,245	24,409	25,207	27,612	27,724	30,050	30,870	
	計													
	果													

図1 月別火災出火数

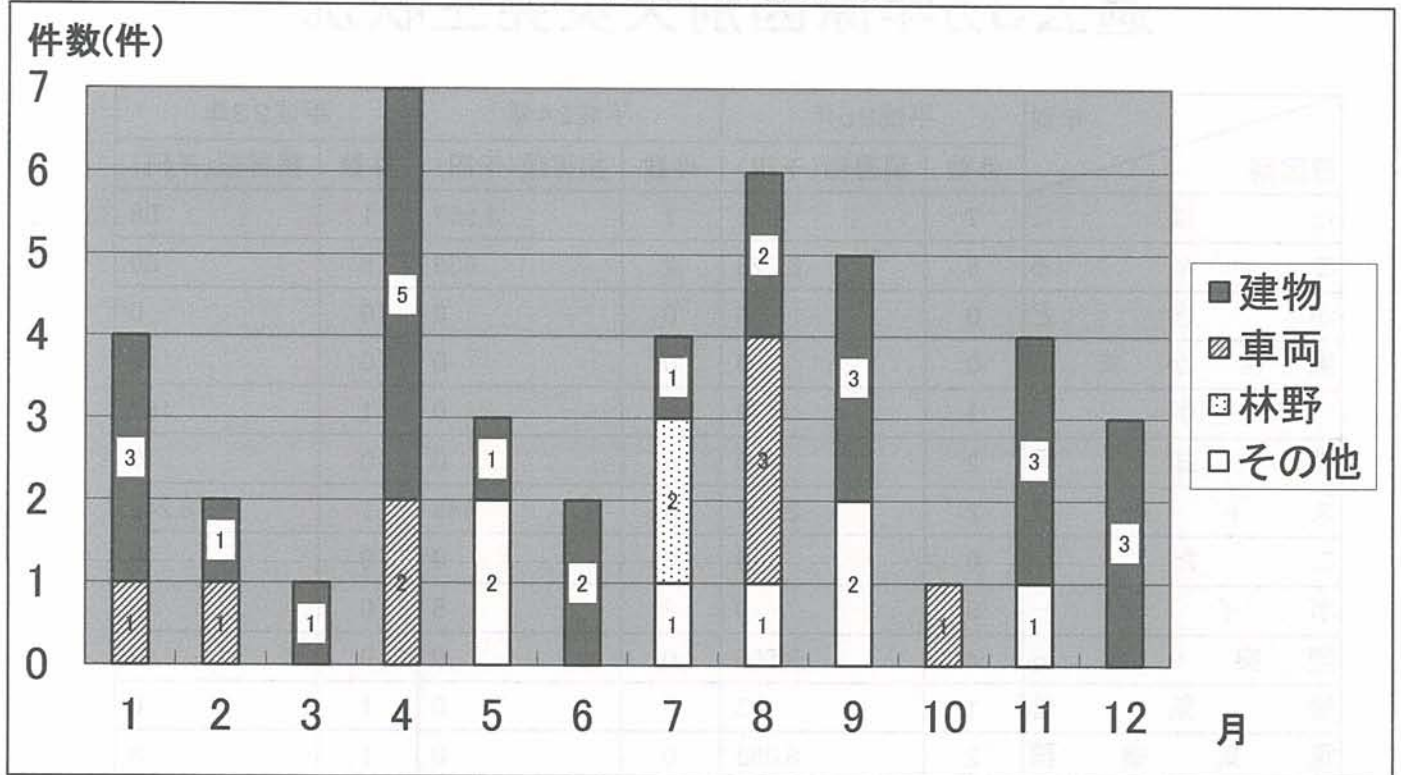
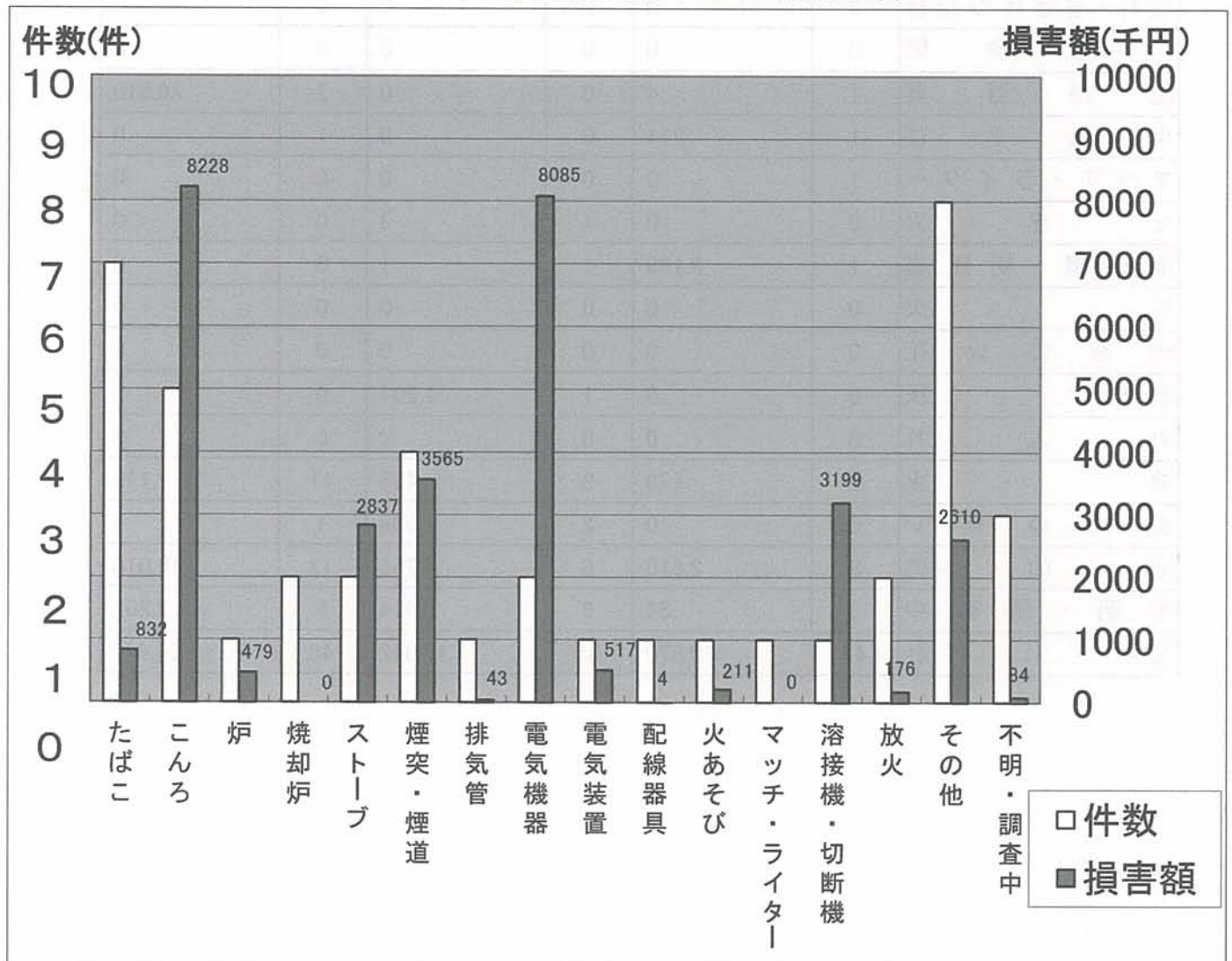


図2 出火原因別件数と火災損害額



過去3カ年原因別火災発生状況

原因別	年別	平成25年		平成24年		平成23年	
		件数	損害額(千円)	件数	損害額(千円)	件数	損害額(千円)
たばこ		7	832	1	1,957	1	58
こんろ		5	8,228	2	639	6	89
かまど		0	0	0	0	0	0
風呂かまど		0	0	0	0	0	0
炉		1	479	0	0	1	167
焼却炉		2	0	0	0	0	0
ストーブ		2	2,837	4	648	1	8,248
こたつ		0	0	0	0	0	0
ボイラー		0	0	2	5	0	0
煙突・煙道		4	3,565	0	0	0	0
排気管		1	43	0	0	1	6
電気機器		2	8,085	0	0	1	3
電気装置		1	517	0	0	0	0
電灯・電話等の配線		0	0	0	0	0	0
内燃機関		0	0	0	0	0	0
配線器具		1	4	0	0	2	26,510
火あそび		1	211	0	0	1	0
マッチ・ライター		1	0	0	0	0	0
たき火		0	0	1	3	0	0
溶接機・切断機		1	3,199	1	1	0	0
灯火		0	0	0	0	0	0
衝突の火花		0	0	0	0	0	0
取灰		0	0	1	1,207	0	0
火入れ		0	0	0	0	0	0
放火		2	176	9	405	11	1,178
放火の疑い		0	0	2	1,908	1	6
その他		8	2,610	6	4,255	12	16,010
不明・調査中		3	84	6	6,014	5	2,202
合計		42	30,870	35	17,042	43	54,477

用途別火災原因調査

区 分	火 元 用 途	出 火 箇 所	発 火 源	経 過	着 火 物
建 物 火 災	専 用 住 宅	居 間	石 油 ストープ	輻射熱を受ける	座 椅 子
		居 間	石 油 ストープ	衣 類 が 落 下	衣 類
		台 所	ガステーブル	放 置 す る	食 用 油
		台 所	ガステーブル	忘 れ る	魚 油
		寝 室	ラ イ タ ー	火 遊 び	布 団
		壁 内	煙 突	輻射熱を受ける	壁 材 の 板
		建 物 外 周 部	不 明	放 火	使用済み花火
	共 同 住 宅	居 間	た ば こ	不 明	布 団
		居 室	た ば こ	不 明	畳
		台 所	ガステーブル	加 熱 を 忘 れ る	食 用 油
		台 所	ガステーブル	過 熱 す る	食 用 油
		廊 下	カバー付ナイフスイッチ	過多の電流を流す	合成樹脂製カバー
	併 用 住 宅	居 間	電 気 器 具 配 線	短 絡 す る	配 線 被 覆
		居 室	た ば こ	火 種 が 落 下	書 籍
		台 所	ガステーブル	放 置 す る	食 用 油
	工 場	屋 根 面	煙 突	輻射熱を受ける	屋 根 材 の 板
		リサイクルプラント	炉	輻射熱を受ける	廃アスファルト
		発 電 室	発電用タービン	輻射熱を受ける	油の染みた断熱材
		自動車整備工場	グラインダーの火花	火 花 が 飛 ぶ	車両の座席シート
		作 業 場	粉碎機の火花	火 花 が 飛 ぶ	紙 屑 類
		破 碎 施 設	ガスバーナー	消 し 忘 れ る	ゴ ム ベ ル ト
	校 舎	便 所	不 明	放 火	紙 屑 類
	作 業 場	作 業 場	乾 燥 機	爆 発 す る	L P G
	倉 庫	屋 根 裏	煙突の火の粉	飛 火 す る	屋 根 材 の 板
	休 憩 小 屋	屋 根	煙突の火の粉	飛 火 す る	屋 根 材 の 葦
	格 納 庫	エンジンルーム	不 明	不 明	不 明
車 両 火 災	乗 用 車	車 内	た ば こ	火 種 が 落 下	紙
		エンジンルーム	排 気 管	オイルがこぼれる	エンジンオイル
		エンジンルーム	エ ン ジ ン 部	高温のエンジンに触れる	エンジンオイル
		エンジンルーム	不 明	不 明	不 明
	貨 物 自 動 車	外 装 部	電源供給スイッチ	絶縁劣化で発熱	スイッチ取付部
		走 行 装 置	ブレーキライニング	摩擦により発熱	タ イ ヤ
		運 転 席	不 明	不 明	樹 脂 製 品
	塵 芥 車	荷 箱 内	ラ イ タ ー	スパークによる引火	ご み
林 野 火 災	牧 野	牧 草 地	玩 具 花 火	不適当なところに捨て置く	泥 炭
		牧 草 地	玩 具 花 火	不適当なところに捨て置く	泥 炭
そ の 他 火 災	空 地	空 地	た ば こ	投 げ 捨 て	枯 れ 草
		空 地	た ば こ	投 げ 捨 て	枯 れ 草
		駐 車 場	た ば こ	投 げ 捨 て	枯 れ 草
	廃 材	敷 地 内	ごみ焼きの火の粉	飛 火 す る	木 切 れ
	廃 品 類	敷 地 内	ごみ焼きの火の粉	飛 火 す る	野 積 み ご み
	サインポール	敷 地 内	安 定 器	絶縁劣化で発熱	木 材

火災覚知別状況

種別 件数	火災報知 専用電話 (加入)	火災報知 専用電話 (携帯)	加入電話 (固定)	加入電話 (携帯)	警察電話	駆け付け 通報	事後聞知	その他	合計
件数	17件	14件		2件	3件		6件		42件
比率	40%	33%		5%	7%		14%		100%

曜日別・出火時間火災状況

(件)

曜日 時間	日	月	火	水	木	金	土	合計
0～1			1					1
1～2								
2～3							1	1
3～4								
4～5								
5～6								
6～7		1				1		2
7～8								
8～9		2		1			1	4
9～10								
10～11		1			1			2
11～12		2						2
12～13				1		1		2
13～14			2			2		4
14～15			2	2	1	1	1	7
15～16		2		1			1	4
16～17			2		1			3
17～18		1						1
18～19	1		1					2
19～20		1		3				4
20～21								
21～22			2				1	3
22～23								
23～24								
不明								
合計	1	10	10	8	3	5	5	42

救 助 編



交 通 事 故 現 場

月別救助出動状況

(件)

種別 月別	出動 件数	事 故 種 別										救 助 人 員	
		火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害 事 故	風 水 害 害 事 故	機 械 に よ る 事 故	事 建 物 等 に よ る 事 故	酸 ガ 欠 ス 事 及 故 び	破 裂 事 故		そ の 他 の 事 故
		建 物	建 物 以 外										
1月	11			4								7	5
2月	10			1						1		8	1
3月	12			4		1						7	6
4月	3	1		1								1	2
5月	10			1			3	1	1			4	3
6月	8			2			1	1				4	4
7月	10			5				1				4	6
8月	5	1		3								1	3
9月	7			2	2		1		1			1	4
10月	7			1				1	1			4	5
11月	5			1				1	1			2	2
12月	8			5								3	3
計	96	2		30	2	1	5	5	5			46	44

過去5ヵ年救助出動状況

(件)

種別 年別	出動 件数	事故種別										救助 人員
		火災		交通 事故	水難 事故	自然災害 等	機械による 事故	建物等による 事故	ガス欠 及び	破裂 事故	その他の 事故	
		建物	建物以外									
平成21年	72	4		21	3		1	32	5		6	60
平成22年	101	1	1	46	5		1	32	7		8	47
平成23年	127	3		36	3		1	34	10		40	58
平成24年	88			31	4		1	3	6		43	31
平成25年	96	2		30	2	1	5	5	5		46	44

地区別救助出動状況

(件)

地区別	種別	出動件数	事故種別									救助人員		
			火災		交通事 故	水難 事 故	自然災害 事 故等	風水 害 事 故	機械による 事 故	建物等による 事 故	ガス欠 事 故及び		破裂 事 故	その他の 事 故
			建物	建物以外										
江別市内		94	2		28	2	1	5	5	5		46	42	
	江別地区	45			14	2	1	3	4			21	19	
	野幌地区	31	2		11			2	1	3		12	19	
	大麻地区	18			3					2		13	4	
江別市外		2			2								2	
計		96	2		30	2	1	5	5	5		46	44	

発生場所別救助出動状況

(件)

発生場所別 種別			出 動 件 数	事 故 種 別									救 助 人 員		
				火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害 事 故	風 水 害 事 故	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	酸 ガ ス 事 故 及 び		破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故
				建 物	建 物 以 外										
屋 内	住 居		42	2						5	2		33	19	
	その他の屋内		5						4				1	1	
屋 外	道 路	高速自動車国道	3			3								2	
		その他の道路	29			24		1			1		3	14	
	水 面	内 水 面	2				2								
		外 水 面													
	その他の屋外		15				3			1		2		9	8
地 下															
そ の 他															
計			96	2		30	2	1	5	5	5		46	44	

救 急 編



江別市防災フェス 2013 応急救護コーナー

救 急 活 動

出場件数	傷病者搬送件数	不搬送件数	医師搬送	資器材搬送	傷病者搬送人員
4,497	4,063	434			4,095

月 別 救 急 出 場 状 況

種別 月別	出場 件数	事故の種類別													
		火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	資器材搬送	その他
1月	396	5			25	5	2	51		2	263	36			7
2月	353	4			20	4	1	50	2	5	223	36			8
3月	389	3			16		2	40	2	5	276	39			6
4月	339	7			18	2	1	35	6	2	232	35			1
5月	371	2			21	6	9	41	2	8	240	38			4
6月	350	3			29	5	10	37		9	214	41			2
7月	386	2			32	8	9	37		2	252	39			5
8月	383	4			30	6	7	50	2	4	239	41			
9月	341	1			23	6	5	48	2	5	210	38			3
10月	391	1			24	5	7	51		5	258	39			1
11月	375	3			35	3	1	44	3	7	248	30			1
12月	423	2			29	4	4	57	1	2	278	44			2
計	4,497	37			302	54	58	541	20	56	2,933	456			40

搬送人員	4,095	9			277	55	58	510	14	42	2,678	452				
------	-------	---	--	--	-----	----	----	-----	----	----	-------	-----	--	--	--	--

過去 5 ヶ 年 救 急 出 場 状 況

種別 年別		出 場 件 数	事 故 種 別												搬 送 人 員		
			火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				
													転 院 搬 送	医 師 搬 送		資 器 材 搬 送	そ の 他
平成21年	3,618	51		2	250	31	63	400	16	83	2,334	364			24	3,318	
平成22年	3,773	32		3	282	34	68	486	17	76	2,417	314	4		40	3,435	
平成23年	3,997	34		1	290	43	54	531	14	71	2,510	375	7		67	3,643	
平成24年	4,136	32			294	37	56	536	7	55	2,632	424	1		62	3,776	
平成25年	4,497	37			302	54	58	541	20	56	2,933	456			40	4,095	

曜 日 別 救 急 出 場 状 況

(件)

曜日	種別 出 場 件 数	事故種別													
		火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 搬 送	そ の 他
月	679	3			37	13	7	65	4	6	444	93			7
火	673	7			40	4	4	92		4	436	80			6
水	577	12			42	6	4	67	4	5	379	51			7
木	633	2			40	9	2	79	3	11	403	75			9
金	655	6			56	11	6	70	2	8	430	62			4
土	598	5			43	5	11	82	5	11	384	49			3
日	682	2			44	6	24	86	2	11	457	46			4
計	4,497	37			302	54	58	541	20	56	2,933	456			40

時 間 別 救 急 出 場 状 況

(件)

種別 時間	出 場 件 数	事 故 種 別													
		火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 搬 送	そ の 他
0～2	218	1			13	2		22	6	4	156	13			1
2～4	170	1			6	1		15	3	3	126	13			2
4～6	203				6	2		24	1		158	10			2
6～8	338	2			34	1		43		3	239	13			3
8～10	537	2			27	7	5	80		5	349	52			10
10～12	535				22	13	9	79	1	9	316	85			1
12～14	444	7			32	7	14	47	1	6	266	61			3
14～16	483	9			47	4	13	52		8	278	67			5
16～18	491	5			53	11	10	63	2	3	292	45			7
18～20	464	6			39	5	2	50	1	7	317	33			4
20～22	355	4			17		5	41	1	2	238	46			1
22～24	259				6	1		25	4	6	198	18			1
計	4,497	37			302	54	58	541	20	56	2,933	456			40

地区別救急出場状況

(件)

地区別		種別	出場 件数	(17)												
						事		故		種		別				
				火	自然	水	交	労	運	一	加	自	急	そ の 他		
			災	災	難	通	働	動	般		損		転	医	資	そ
			害	事	事	害	技	傷	害	為	病	送	師	器	の	他
江 別 市		4,481	37			289	54	58	541	20	56	2,931	456			39
内 訳	江 別	1,672	18			120	36	14	187	9	24	1,064	183			17
	野 幌	1,800	16			118	15	25	226	9	15	1,111	251			14
	大 麻	1,009	3			51	3	19	128	2	17	756	22			8
管 外		16				13						2				1
計		4,497	37			302	54	58	541	20	56	2,933	456			40

高速自動車道救急出場状況

(件)

地区別 種別		出場 件数	事故種別													
			火 災	自然 災害	水 難 事故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他			
													転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 搬 送	そ の 他
江別市		6	1		3						2					
内 訳	江別	2	1								1					
	野幌	4			3						1					
	大麻															
管外		12			9						2				1	
計		18	1		12						4				1	

年 齢 別 救 急 搬 送 人 員 調

(人)

区分	種別	事 故 種 別											計
		火	自	水	交	労	運	一	加	自	急	そ の 他	
		災	然	難	通	働	動	般	害	損	病	転 院 搬 送 そ の 他	
新生児	生後28日未満										4	2	6
乳幼児	生後28日～6歳				12			23			94	22	151
少年	7歳～17歳				22		28	18	1		64	7	140
成人	18歳～64歳	4			190	52	30	127	11	35	824	168	1,441
高齢者	65歳以上	5			53	3		342	2	7	1,692	253	2,357
不 明													
計		9			277	55	58	510	14	42	2,678	452	4,095

年 齢 別 傷 病 程 度 別 搬 送 人 員 調

(人)

区分	程度	傷 病 程 度 別					計
		死亡	重症	中等症	軽症	その他	
新生児	生後28日未満		2	2	2		6
乳幼児	生後28日～6歳	1	5	39	106		151
少年	7歳～17歳		1	38	101		140
成人	18歳～64歳	21	145	501	774		1,441
高齢者	65歳以上	71	340	1,182	764		2,357
計		93	493	1,762	1,747		4,095

医 療 機 関 別 傷 病 者 搬 送 状 況

(人)

告示別	種別	急 病		交 通 事 故		一 般 負 傷		そ の 他		計	
		管 外		管 外		管 外		管 外		管 外	
救急告示医療機関	国立	22	22	3	3			21	21	46	46
	公立	1,109	34	39	10	145	3	214	31	1,507	78
	公的	40	40			1	1	21	21	62	62
	私的病	1,313	667	210	91	332	128	327	225	2,182	1,111
	私的診療所	27	9	15		16		9	2	67	11
	計	2,511	772	267	104	494	132	592	300	3,864	1,308
その他の医療機関	国立	1	1					6	6	7	7
	公立	17	5					2	2	19	7
	公的										
	私的病	112	100	7	7	10	10	24	22	153	139
	私的診療所	37	8	3	1	6	1	6	3	52	13
計	計	167	114	10	8	16	11	38	33	231	166
	国立	23	23	3	3			27	27	53	53
	公立	1,126	39	39	10	145	3	216	33	1,526	85
	公的	40	40			1	1	21	21	62	62
	私的病	1,425	767	217	98	342	138	351	247	2,335	1,250
	私的診療所	64	17	18	1	22	1	15	5	119	24
その他の場所	計	2,678	886	277	112	510	143	630	333	4,095	1,474
	臨時ヘリポート										
	その他										
	計										
計		2,678	886	277	112	510	143	630	333	4,095	1,474

救急隊員の行った応急処置件数

処置 \ 種別	急 病	交 通 事 故	一 般 負 傷	そ の 他	計
応 急 処 置 対 象 人 員	2,676	276	506	615	4,073
止 血	20	9	40	13	82
固 定	17	144	93	59	313
人 工 呼 吸	6	1	1	1	9
心 マ ッ サ ー ジ					
う ち 自 動					
心 肺 蘇 生	76	2	6	8	92
う ち 自 動	18	1		2	21
酸 素 吸 入	583	17	31	140	771
気 道 確 保	116	2	6	14	138
経 鼻 エ ア ウ ェ イ					
喉 頭 鏡 ・ 鉗 子	2		5		7
ラ リ ン ゲ ア ル マ ス ク 等	58	2	4	6	70
気 管 挿 管	1				1
保 温	2,337	136	397	501	3,371
被 覆	20	41	103	42	206
在 宅 療 法 継 続	49		1		50
点 滴 処 置	4				4
気 管 切 開 孔 ・ 人 工 肛 門 等 の 外 瘻	8				8
上 記 以 外 の 処 置	40		1		41
シ ョ ッ ク パ ン ツ					
除 細 動	11			1	12
静 脈 路 確 保	48	1	1	4	54
薬 剤 投 与	42		1	4	47
そ の 他 の 応 急 処 置	4				4
血 圧 測 定	2,548	270	487	558	3,863
聴 診 器 に よ る 聴 取	695	81	71	95	942
血 中 酸 素 飽 和 度 の 測 定	2,589	275	492	589	3,945
心 電 図	1,478	49	77	170	1,774
う ち 伝 送					
計	10,639	1,028	1,807	2,199	15,673

※ 種別「その他」とは、火災、自然災害、労働災害、運動競技、加害、自損行為、転院搬送の事案。

応急手当普及講習会の開催状況

1. 講習別参加人員

種 別		開 催 回 数	参 加 人 員	内 容
普通救命講習	I	55	1,360	応急手当の重要性、救命に必要な応急手当 (主に成人に対する方法)
	II	9	201	上記講習に効果確認を加えた4時間講習
	III	2	43	応急手当の重要性、救命に必要な応急手当 (主に小児、乳児、新生児に対する方法)
	計	66	1,604	
上 級 救 命 講 習		3	31	応急手当の重要性、救命に必要な応急手 当、その他応急手当 (成人、小児、乳児、新生児に対する方法)
救 命 入 門 コ ー ス		10	142	応急手当の重要性、救命に必要な応急手当 (主に成人に対する方法、実技のみの90分)
一 般 救 急 講 習		27	1,400	応急手当(市民からの要請に基づく項目・時 間により実施する講習)

2. 過去年別 応急手当普及講習会実施状況

			平成21年 以前	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	計
普通救命講習	Ⅰ	回数	592	73	79	64	55	863
		男性	6,175	823	948	787	750	9,483
		女性	8,428	766	864	736	610	11,404
		合計	14,603	1,589	1,812	1,523	1,360	20,887
	Ⅱ	回数	70	6	13	11	9	109
		男性	448	59	186	93	126	912
		女性	319	47	88	99	75	628
		合計	767	106	274	192	201	1,540
	Ⅲ	回数	0	0	0	0	2	2
		男性	0	0	0	0	6	6
		女性	0	0	0	0	37	37
		合計	0	0	0	0	43	43
	計	回数	662	79	79	92	66	978
		男性	6,623	882	882	1,134	882	10,403
		女性	8,747	813	813	952	722	12,047
		合計	15,370	1,695	1,695	2,086	1,604	22,450
上級救命講習	回数	15	3	3	3	3	27	
	男性	89	37	35	24	26	211	
	女性	83	26	28	17	5	159	
	合計	172	63	63	41	31	370	
救命入門 コース	回数	0	0	0	2	10	12	
	男性	0	0	0	15	62	77	
	女性	0	0	0	14	80	94	
	合計	0	0	0	29	142	171	
一般救急講習	回数	487	66	47	37	27	664	
	人数	23,680	2,907	1,727	1,530	1,400	31,244	

3. 救命講習参加者年代別内訳（一般救急講習を除く）

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	計
男性	479	164	66	79	76	85	21	970
女性	448	79	75	103	77	17	8	807
計	927	243	141	182	153	102	29	1,777

消 防 団 編



江 別 市 消 防 出 初 め 式

消 防 団 員 数

(人)

階級 区分	団 長	副 団 長	分 団 長	副分団長	部 長	班 長	団 員	女性団員	計
団 本 部	1	3			1	3	17	21	25
中 央 分 団			1	1	1	5	15		23
野 幌 分 団			1	1	1	5	15		23
北 部 分 団			1	1	1	5	12		20
大 麻 分 団			1	1	1	5	11		19
上 江 別 分 団			1	1	1	5	14		22
東 野 幌 分 団			1	1	1	5	12		20
豊 幌 分 団			1	1	1	5	12		20
東 部 分 団			1	1	1	5	13		21
女性団員					1	3	15	21	
計	1	3	8	8	9	43	121		193
定 数	1	3	8	8	9	43	128		200

消 防 団 員 階 級 別 勤 続 年 数 表

(人)

階級 年数	団 長	副 団 長	分 団 長	副分団長	部 長	班 長	団 員	女性団員	計
5 年 未 満						1	52	11	53
5年以上10年未満						2	18	3	20
10年以上15年未満					2	1	20	2	23
15年以上20年未満					2	9	12	1	23
20年以上25年未満				2	1	8	9		20
25年以上30年未満		2	3	3	2	11	8		29
30 年 以 上	1	1	5	3	2	11	2		25
女性団員					1	3	12	17	
計	1	3	8	8	9	43	121		193

※ 平均勤続年数 15年

消 防 団 階 級 別 年 齢 表

(人)

階級 年齢	団 長	副 団 長	分 団 長	副分団長	部 長	班 長	団 員	女性団員	計
18 歳 ～ 20 歳							1		1
21 歳 ～ 25 歳									
26 歳 ～ 30 歳							8	1	8
31 歳 ～ 35 歳							15	1	15
36 歳 ～ 40 歳					1	1	32	4	34
41 歳 ～ 45 歳						1	19	3	20
46 歳 ～ 50 歳				1	1	5	15	5	22
51 歳 ～ 55 歳		1			1	9	15	3	26
56 歳 ～ 60 歳	1		1	3	3	11	8	2	27
61 歳 ～ 65 歳		2	4	2	3	12	7	2	30
66 歳 ～ 70 歳			3	2		4	1		10
71 歳 ～ 75 歳									
76 歳 ～ 80 歳									
女性団員					1	3	15	21	
計	1	3	8	8	9	43	121		193

※ 平均年齢 49歳

消 防 団 員 出 動 状 況

(人)

種別 所属	火災	風水害等 の災害	捜索	その他の 災害	演習・ 訓練	広報・ 指導	特別警戒	研修等	計
団 本 部	14				29	108		90	241
中 央 分 団	9				105	53		17	184
野 幌 分 団	8				68	39	20	24	159
北 部 分 団					106	67		17	190
大 麻 分 団	10				98	46	9	46	209
上 江 別 分 団	11				102	68		19	200
東 野 幌 分 団	15				68	37	27	45	192
豊 幌 分 団	8				104	55		46	213
東 部 分 団	14				103	44		38	199
計	89				783	517	56	342	1,787

消 防 の 沿 革

江 別 消 防 の あ ゆ み と 主 な 災 害 等

年 号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と
明治 30			8	・江別村市街川沿・根本旅館より出火、全市街 130 余戸の内、105 戸を焼失		・江別分署が江別警察署に昇格
31	12	・公設江別消防組の創設	9	・石狩川水系各河川氾濫、全城浸水、農耕地被害甚大。江別地区の半分以上埋没		・戸長役場庁舎新築移転
33		・市内 1 条 1 丁目に番屋を設置し、腕用ポンプ 1 台を設備	7	・野幌停車場焼失		・江別村農会設置
34	5	・野幌に江別消防組第 2 部を増設し腕用ポンプ 1 台を設備	9	・暴風雨により石狩川及び各支川氾濫、家屋及び田畑の浸水流出		・大河原文蔵、最初の道議選に当選
37			7	・暴風雨により千歳川及び江別川氾濫		・江別市場設立
38			5	・野幌兵村共有樹林地火災		
39		・第 1 部組頭 1 部長 1 小頭 2 消防手 35 名 第 2 部小頭 3 消防手 22 名	12	・江別橋左岸以北 10 数戸焼失し第 2 部消防手河田庄三郎殉職する		・2 級町村制施行 ・江別村役場庁舎新築移転
42			4	・融雪、豪雨の為石狩川、千歳川氾濫、家屋及び田畑の浸水流出		・1 級町村制施行
44			8	・暴風雨により石狩川及び田畑の浸水流出		
大正 2			8	・暴風雨の為豊平川氾濫、家屋及び田畑の浸水流出		
8			5	・融雪異常暖気の為、石狩川、千歳川氾濫、家屋及び田畑の浸水流出		・榎本農場小作地開放
9	3	・市内王子 6 番地に江別消防組第 3 部を増設し腕用ポンプ 1 台を設備	7	・降雨の為石狩川及び千歳川氾濫		・石狩大橋竣工開通
10	12	・訓練熟達により金馬簾 1 条使用認可				・野幌原始林特別天然記念物の指定をうける
11	8	・一般寄附及び町費補助により鈴木式ガソリンポンプ 2 台を購入し、第 1 部、第 3 部に常置	8	・暴風雨の為石狩川氾濫、家屋及び田畑の浸水流出		・夕張川切替新水路着工（昭和 11 年完工）
12		・第 3 部番屋新築（14 坪 5 合）	4	・暴風雨の為石狩川氾濫、家屋及び田畑の浸水流出		
15		・市内 12 戸地区に私設消防組結成（江別消防組第 4 部の前身）				・石狩川の漁業に対する新規許可を停止
昭和 2	1	・私設火防溜水設置、警鐘梯子 3 箇所設置				
	4	・江別火災予防組合で夜警番詰所を設置				
3			7	・市内 5 条 2 丁目より出火、15 戸焼失	6	・開村 50 年記念祝典挙行
			9	・豪雨の為千歳川堤防決壊		・飛鳥山公認競馬場開場
5	3	・市内 12 戸通り私設消防組を、江別消防組第 4 部として編入	8	・石狩川、千歳川堤防決壊氾濫、家屋及び田畑の浸水流出		・夕張鉄道の開通 ・野幌兵村義勇救護隊創設
6			4	・融雪、異常低気圧の為幌向川、千歳川堤防決壊、家屋及び田畑の流出	4	・北海道無尽会社江別出張所設立
			5	・融雪、異常低気圧の為石狩川、千歳川堤防決壊、氾濫、家屋及び田畑の流出		

年 号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と
昭和 7			8	・豪雨の為、石狩川各支川堤防決壊氾濫により江別市街 1.5m 浸水、田畑 4.123ha 浸水		
8			5	・融雪豪雨の為石狩川各支川堤防決壊、氾濫、江別地域の大半が被害を受ける		
9	7	・組頭以下 81 名、札幌市に於いて梨本宮殿下の御臨関を受ける ・野幌火災予防組合が夜警番詰所を設置	1	・旧屯田兵第 2 大隊本部建物焼失		・江別太火防組合結成
10	12	・第 1 部に自動車ポンプ（フォード V 8）購入配置	10	・市内 6 条 7 丁目仏壇灯明より出火、13 棟 23 戸焼失		
11	10	・第 3 部に自動車ポンプ（フォード V 8）購入配置 ・第 2 部に自動車ポンプ購入配置	8	・豪雨により千歳川堤防決壊、家屋及び田畑の流出		・北海道電灯株式会社江別火力発電所設立
12	10	・江別高等女学校に於いて防護団発団式	9	・豪雨により野津幌川排水氾濫		・陸軍大演習が行われ、天皇陛下野幌原始林大沢に行幸
14	4	・消防組と防護団を統合し、警防団とする（団員 321 名）。4 部制を 4 分団制とする	4	・12 戸に於いて住宅 3 棟 3 戸焼失、2 名焼死		
15		・第 2 分団消防部に自動車ポンプ購入配置	3	・上江別 4 戸 2 棟焼失、母児 2 名焼死		・江別町競馬会この年をもって終止符
16	1	・規律訓練優秀賞を受ける				
18	6	・警防団に常備制を敷き、機関員を常備団員とする	4	・豪雨により幌向川氾濫、家屋及び田畑の浸水流出	7	・王子製紙工場が王子航空機工場に転換 ・各小学校を国民学校と改称
20	10	・役場内に消防常備本部設置	7	・豪雨により石狩川、夕張川溢水、家屋及び田畑の浸水流出		・米空軍戦闘機江別上空飛来、王子航空機工場、江別発電所などに爆撃を加える
21	6	・4 分団制を 3 分団制とし、団員 230 名。1 分団を 3 分団と合併中央分団。2 分団を野幌分団、4 分団を北部分団にそれぞれ改める。分団に消防部、予防部の 2 部を置く ・江別太私設消防団結成	11	・市内建具工場 2 棟焼失		・王子航空機工場が北日本製紙工場になり操業開始
22	2	・本部に団員召集サイレン及び風速計設置	3	・暴風雨により石狩川及び各支川溢水、家屋及び田畑の浸水流出		
	4	・消防団令制定公布	4	・元野幌煉瓦工場より出火、工場 1 棟、社宅 1 棟 5 戸焼失		・江別、札幌（五番館）間に中央バス、雁来経由で定期バス運行
	7	・警防団を消防団に改組、団員 205 名	4	・融雪により石狩川、幌向川溢水、家屋及び田畑の浸水流出		・江別保健所開設
23	3	・消防組織法の制定により自治体消防機構となる	7	・機関車の煙突の飛び火により 5 棟焼失		・開基 70 周年記念祝典
	10	・大麻私設消防団結成	5	・上江別、煙突の飛び火により 3 棟焼失		・国立札幌病院江別診療所（現江別市立病院）開設
24	4	・消防委員会設置 ・江別町火災予防条例、危険物取締条例制定	2	・豊幌、煙突の飛び火により住宅 3 棟焼失		・都市計画法により元江別の一部を緑町、一番町と改める
			6	・角山、煙突の飛び火により住宅 3 棟焼失 ・角山、取り灰の不始末により住宅 3 棟焼失		

年 号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と
昭和 24			7	・集中豪雨により野津幌川氾濫、道路の決壊、橋梁破壊流出、田畑浸水		
25	4	・江別消防団員定員条例改正 150 名とする	9	・野幌機農高校実験室より出火		・町政だより発刊
26	4	・対雁自衛消防隊結成 ・江別太自衛消防隊結成	8	・豪雨により野津幌川溢水、家屋及び田畑の浸水流出 ・江別太資材工場 3 棟焼失		・江別町野幌出張所を開設
			3	・札幌刑務所角山作業所 5 棟焼失		・江別商工会議所設立
			7	・萩ヶ岡醸造製油会社より出火 18 棟焼失		・国立江別診療所、町に移管、町立病院となる (現江別市立病院)
27	2	・札幌市と消防の相互応援に関する協定の締結	9	・野幌高校道教員研修所焼失 7 名焼死		
28	3	・江別地区警察署と相互応援協定締結	11	・元野幌窯業工場より出火、2 棟焼失	7	・住民登録法施行第 1 回人口調査
29	5	・全町 30 地区に自主的に火災予防組合結成 ・市制施行により江別市消防団に改称	5	・市内 3 条 3 丁目より出火、227 棟焼失、275 世帯罹災、罹災人員 1,305 名、焼損面積 6,136 坪		
	7	・札幌市と消防の相互応援に関する協定書の一部改正	4	・融雪により旧豊平川排水氾濫、家屋及び田畑の浸水流失	6	・市民の自治組織として江別市火防衛生組合を結成する
	11	・火災予防組合の結成に伴い消防団予防部を解消すると共に分団の消防部長制を廃止し副分団長及び副班長制とする	5	・暴風により家屋全壊、半壊多数	7	・市制施行、江別市となる
30	1	・警察法の改正に伴い、新たに江別警察署と相互応援協定の締結	9	・台風 15 号により家屋全壊、半壊。農作物の 90%壊滅		
	10	・消防専用電話を各分団に架設	4	・融雪により石狩川各支川溢水、堤防決壊、家屋及び田畑の浸水流出	8	・全道青年大会開催
	12	・殉職消防組員、河田庄三郎氏の 50 回忌を成田山光雲寺に於いて行う				
31	8	・東西野幌自衛消防隊結成	2	・道立野幌高等学校宿舍 230 坪焼失	11	・野幌駅開設 ・上江別浄水場完成し江別市街地の給水開始
			4	・融雪により石狩川各支川溢水、堤防決壊、家屋及び田畑の浸水流失		
			5	・元野幌窯業会社より出火、16 棟焼失		
			9	・豪雨により野津幌川氾濫、田畑冠水 650ha		
32	5	北部分団 30 周年記念式典	5	・上江別放火により 4 棟焼失	12	・公益質屋開設
	7	・市役所階上に於いて危険物講習会、試験実施	9	・豪雨により排水、河川氾濫、家屋及び田畑の浸水 950ha		・上江別に母子寮完成
	10	・市水道に消火栓敷設、市内に 36 基敷設する				
33	6	・団本部に火災専用電話敷設			4	・野幌屯田兵第 2 中隊本部、北海道有形文化財に指定
34	1	・出初め式に於ける最後の登梯式を行う	2	・道立江別高等学校火災	5	・市内バス運行開始(江別駅前～対雁市営住宅)
	10	・消防本部及び消防署設置				
35					12	・農事有線放送開始
36	10	・消防無線電話(中短波)新設	2	・緑町建設会社寮より出火、2 棟焼失、2 名焼死		・江別駅前国道、道々中央通り舗装完了

年 号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と
昭和 36			7	・集中豪雨により石狩川各支川溢水氾濫、家屋及び田畑の浸水、1,000 戸		
37			1	・美原の住宅で出火、2 棟焼失、4 名焼死		
	8	・119 番の設置 ・江別太石狩河畔にて全道防災訓練実施	8	・台風 9・10 号の襲来により家屋、田畑浸水 1,135 戸、罹災者 6,487 人	3 8 10	・交通安全都市を宣言 ・北海道水防訓練行われる(石狩川・夕張川合流点) ・しょう紅熱市内に広がる
38	4	・江別市火災予防条例の改正				
39	3	・江別市消防団員定員条例改正 100 名とする	3	・緑町アパート物置で子供の火遊びから 4 名焼死	8	・道営大麻団地起工式
	5	・火災保険号(ポンプ車)、日本損害保険協会より寄贈される				
	10	・江別市消防創設 65 周年記念式典			10	・市制 10 周年記念式典
40	3	・江別市消防職員賞じゅつ金条例の制定	9	・台風 23・24 号の襲来により石狩川各支川溢水、氾濫、家屋浸水、田畑冠水		
	4	・美原自衛消防隊結成				
	7	・江別市消防団員定員条例改正 110 名とする	10	・野幌町の駅前商店街飲食店で出火、郵便局など 2 棟焼失		・野幌原始林、森林公園造成着工
	8	・消防団に日本消防協会より竿頭綬を授与される				
41	4	・豊幌自衛消防隊結成			1	・道立消防学校完成
	9	・消防署野幌出張所及び消防団野幌分団庁舎新築移転(野幌町 30 番地)	8	・集中豪雨により石狩川支川溢水、家屋浸水、田畑冠水 400ha	6 12	・下水道事業着工 ・市役所新庁舎高砂町に完成
42	8	・石狩管内水防訓練大会を篠津川で実施			9	・都市等級により江別市は 5 級に指定される
43	7	・救急車 1 台購入、救急業務開始	5	・十勝沖地震(震度 4)により家屋一部破損 58 戸	5 6	・江別市旗を制定 ・江別市開基 90 年、市制施行 15 周年記念式典
	10	・消防本部(署)の庁舎新築移転(高砂町 24 番地)跡地に消防署中央出張所を新設 4 出張所制となる			10 11	・新石狩大橋完成 ・野幌屯田兵村記念館完成
	11	・消防本部庁舎屋上に消防監視用テレビ設置				
	12	・消防団に北海道知事より表彰旗を授与される				
	12	・消防署大麻出張所、消防団大麻分団庁舎(市出張所庁舎と併設)を新築(大麻中町 26 番地)、4 出張所制				
44	7	・岩見沢市・広島町と消防の相互応援に関する協定の締結	2	・異常降雪により国道 12 号交通渋滞バス、一般車 500 台、約 2,500 人が被害を受ける	1 11	・市民憲章制定 ・江別市火防衛生組合解散
45	4	・篠津自衛消防隊結成	3	・異常降雪により交通渋滞 388 人救出	4	・江別太の一部を東光町と改める
			4	・融雪により内水湛水、床下 63 戸、田畑浸水 300ha		・江別太火防組合解散
			5	・融雪により内水湛水、床上 27 戸、床下 48 戸、田畑浸水 1,078ha、道路冠水 10.5km	8	・中央通り買い物公園実施
46	12	・上江別自衛消防隊結成				
	3	・江別市消防団員定員条例改正 125 名とする				
		・救急車 1 台、日野医院より寄贈される				

年 号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江別市のできごと
昭和 46	4	・江別市消防団上江別分団増設、5分団制	9	・集中豪雨により門水湛水の為床上6戸、畑作被害 18,2ha、床下24戸、道路4ヶ所	5	・重兵衛渡し渡船廃止
	6	・消防用無線電話(超短波)新設			9	・榎本公園に対雁100年記念碑完成
	10	・東野幌自衛消防隊結成			11	・市の花「菊」、市の木「ナナカマド」を制定
	11	・消防署北部出張所、消防団北部分団庁舎新築移転(緑町東2丁目)				
	12	・消防署上江別出張所、消防団上江別分団庁舎新築(現上江別南町1番地25)、5出張所制				
47	4	・八幡自衛消防隊結成			1	・東野幌青少年会館完成
	6	・広報車1台、日本消防協会より寄贈される				
		・南空知消防組合と消防の相互応援に関する協定の締結				
	7	・岩見沢地区消防事務組合と消防の相互応援に関する協定締結				
	10	・東光自衛消防隊結成				
	11	・消防本部機構改革3課6係制とする				
	12	・石狩北部地区消防事務組合消防の相互応援に関する協定の締結			12	・ゴミ粉碎処理工場運転開始
48	1	・江別市消防本部に救助隊設置			3	・江別終末処理場完成
	5	・野幌森林自衛消防隊結成			6	・西野幌の一部を文京台と改める
	10	・火災保険号、日本損害保険協会より寄贈される				
49		・豊幌自治会より豊幌消防会館を寄贈される				
	1	・札幌市と消防の相互応援に関する協定書の一部改正する	4	・低気圧の影響により家屋等の全半壊、一部破損	8	・第1回市民まつり実施
	10	・消防本部(署)、江別電業所及び江別警察署間に専用電話を設置			10	・史跡駅通の松の伐採
50	10	・江別市消防団員定員条例改正150名とする	8	・豪雨により石狩川決壊、湛水、各支川溢水床上259戸、田畑浸水906ha	10	・野幌老人憩いの家開設
		・消防団東野幌分団を増設、新築移転(東野幌本町7番地)6分団制となる		・台風6号の襲来により床上241戸、田畑冠水1,649ha、土木被害24ヶ所、死者1名	12	・夜間急病診療所開設
		・消防署東野幌出張所、消防団東野幌分団庁舎新築(東野幌本町7番地)、6出張所制				
		・江別市火災予防条例の全部改正				
51	3	・消防監視用テレビ廃止				
		・江別市消防協力者要綱を定める			11	・石狩大橋架替工事完成
52		・広報車、拝野武二氏より寄贈される				
	3	・江別太自衛消防隊解散	6	・幸町木材店より出火、7棟焼失	5	・米国グresham市と姉妹都市提携
53	4	・消防本部救助隊を消防署に配置替				
	2	・消防救急指令装置導入、運用開始			7	・江別市開基100年 ・高知県土佐市と友好都市提携
54	10	・江別消防創設80周年記念式典				
	11	・真願寺に消防顕彰碑の建立	10	・台風20号の襲来により門水湛水、床上1戸、床下23戸、田畑浸水130ha	3 11	・大麻体育館開設 ・市街地東光通り東光橋完成
55	3	・救急車(3B型)日本損害保険協会より寄贈される				

年 号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と
昭和 55	4	・消防ポンプ自動車(ＣＤ－Ⅰ型)織田武雄氏他より寄贈される	4	・上江別に於いて子供の火遊びから２戸１棟焼失、５名焼死		
	7	・指令車(Ｊ－36 型)拝野武二氏より寄贈される			7	・江別市防災訓練行われる
56	8	・集中豪雨、台風 15 号の災害に際し、市内緑町第 2 自治会長より、感謝状授与される	2	・東野幌に於いて住宅 1 棟焼失、3 名焼死	9	・道立総合運動公園が西野幌下学田に設置決定
	11	・集中豪雨、台風 15 号の災害活動により、江別市長から表彰状を授与される	8	・集中豪雨により石狩川、各支川溢水氾濫、堤防決壊の為全壊壊 4 戸、床上浸水 440 戸、田畑浸冠水 5,509ha	3	・江別市立病院江別高等看護学院閉院
	12	・集中豪雨、台風 15 号の災害による防災功労として北海道知事より消防本部に防災功労章並びに消防団に竿頭綬を授与される		・台風 15 号の襲来により門水湛水、床上浸水 91 戸、田畑冠水 1,805ha	4	・ごみ焼却処理場運転開始
		・ライオンズクラブ国際協会 331－A 地区より、水害救助用ボートの寄贈を受ける				
57	2	・江別市萩ヶ岡に消防待機宿舎を建設				
	3	・消防庁長官より消防本部に防災功労章並びに消防団に竿頭綬を授与される	3	・浦河沖地震発生(震度 4)、軽傷 1 名、土木被害 1,000 万円	4	・水道庁舎完成
58	8	・緊急給水用ろ水器、日本消防協会より寄贈される(市水道部に配置)			8	・北海道水防訓練行われる(石狩川河畔)
	9	・昭和 56 年集中豪雨、15 号台風の災害による防災功労として、内閣総理大臣より表彰状及び功労賞を授与される				
	5	・日赤江別市地区より救命ボートの寄贈を受ける				
	10	・日本道路公団札幌建設局と、救急業務に関する協定を締結				
59		・岩見沢地区消防事務組合と、消防の相互応援に関する協定書の全部改正				
	11	・札幌市、岩見沢市と消防の相互応援に関する協定書の一部改正			11	・北海道縦貫自動車道、札幌～岩見沢 31.9 キロ開通
	3	・消防用無線電話基地局の増設、石狩町、石狩北部地区消防事務組合及び南空知地区消防組合と消防の相互応援に関する協定書の全部改正			1	・江別市立病院外来新棟完成
	4	・消防本部(署)の機構改革、本部 3 課 6 係、消防署 7 係 6 出張所			2	・勤労者研修センター完成
60	11	・消防署中央出張所、消防団中央分団庁舎新築移転(市内 3 条 1 丁目)			4	・野幌若葉小学校開校
	8	・電源照明用資器材搬送車、日本消防協会より寄贈される				・大麻高校開校
		・水槽付消防ポンプ自動車、日本損害保険協会より寄贈される			7	・北海道水防訓練行われる(石狩川大橋左岸)
61	10	・札幌市と消防の相互応援に関する協定書の一部改正				・市制施行 30 周年
	4	・江別市消防団員定員条例改正 175 名			4	・北光小学校開校
	5	・江別市消防団豊幌分団増設、7 分団制	7	・見晴台店舗兼住宅 1 棟焼失、母子 3 名焼死	7	・森林キャンプ場完成

年 号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と
昭和 61	8	・仮設訓練塔 1 棟を消防訓練場に設置する	11	・文京台緑町大学学生食堂新築工事現場火災、焼死 2 名、負傷者 9 名	11 12	・J R 高砂駅の開業 ・保健センター完成
62 63	3 4	・化学消防ポンプ自動車購入 ・消防署の機構改革 6 出張所制を 3 出張所制とする ・江別市消防団員定員条例改正 187 名 ・消防団副団長の 2 名制			4 3 5	・文京台小学校開校 ・北海道情報大学着工 ・江別市コミュニティセンター着工
	6 9	・消防団東部分団増設、8 分団制 ・消防庁舎建設準備委員会設置	9	・東野幌町に於いてガス爆発により住宅 1 棟 2 戸全壊、半径 130m の範囲内の 57 棟に被害		
平成元	3 4	・消防庁舎建設委員会を設置 ・江別市消防職員定数条例改正 102 名			4 8 9	・北海道情報大学開学 ・江別市情報図書館オープン ・江別市コミュニティセンターオープン
						・第 44 回国民体育大会開催
2	4	・江別市消防職員定数条例改正 104 名 ・消防署の機構改革、副署長制を 2 課制とする			10 3 6	・江別市葬斎場オープン ・第二大麻体育館オープン ・江別市情報図書館と市内中学校の情報オンライン化となる
3	3 4	・札幌市、広島町、岩見沢地区(組)、石狩北部地区(組)、及び南空知(組)との消防相互応援協定廃止 ・江別市消防職員定数条例改正 105 名 ・北海道広域消防相互応援協定締結 ・江北地区自衛消防隊結成			10 3 4 11	・国勢調査 ・北電江別発電所廃所 ・市郷土資料館オープン ・S C C 国際交流センター完成 ・人口 10 万人達成
	7 8	・消防本部庁舎着工 ・女性消防団員 10 名採用				
4	4	・江別市消防職員定数条例改正 107 名 ・江別市消防団員定員条例改正 192 名 ・機構改革により、通信指令室、救助隊を設ける			2 4	・道立食品加工研究センターオープン ・ふれあいワークセンターオープン
	8	・女性消防団員 5 名採用 (計 15 名) ・第 21 回全国消防救助技術大会出場(千葉市)				
	10	・消防本部庁舎完成			12	・「季節の道」夏のゾーン完成
5	2 3	・指揮車購入 ・消防本部庁舎新築移転(野幌代々木町 8 0 番地)、緊急情報システム運用開始				
	4	・救助工作車、旭川ガス(株)より寄贈される ・江別市消防団員定員条例改正 197 名			4 7	・中央中学校開校 ・陶芸の里「セラミックアートセンター」着工
	8	・第 22 回全国消防救助技術大会出場(福岡市)			10	・王子・神崎製紙合併、「新王子製紙」となる

年 号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と
平成 5	10	・災害弱者緊急通報システム稼動運用開始 ・米国市長会、消防本部庁舎視察 ・女性消防団員 7 名採用(欠員 2 名)計 20 名	7	・石狩川水難事故、中学生男子 3 名水死	10	・市役所、第 2・第 4 土曜日完全閉庁開始
	11	・第 9 回全国婦人消防操法大会出場(横浜市) ・消防団副団長 3 名制			11	・江別市花き栽培技術指導センターオープン
	2	・(社)江別市及び三郡医師会と、高速自動車国道等の救急・救助活動に関する協定書締結			4	・江別市ガラス工芸館オープン
	3	・はしご付き消防自動車(38m級)購入				
	4	・江別市消防職員定数条例改正 111 名 ・江別市消防団員定員条例改正 200 名				
	6	・第 46 回北海道消防大会開催			10	・市制施行 40 周年を迎える ・人口 11 万人突破 ・市役所、完全週休 2 日制スタート
	7	・北海道広域消防相互応援協定の一部改正			12	・陶芸の里「セラミックアートセンター」オープン ・勤労者総合福祉センターオープン
	10	・女性消防団員 3 名採用、計 23 名 ・連絡車、防火管理者連絡協議会と危険物安全協会より寄贈される			1	・訪問看護ステーションオープン
	2	・消防ポンプ自動車(CD-II)購入し、中央分団に配置			4	・いきいきセンターオープン ・屯田資料館オープン
	4	・江別市消防職員定数条例改正 113 名				
	5	・救急救命士 2 名誕生				
	6	・消防署大麻出張所庁舎移転新築着工				
	9	・消防ポンプ自動車(CD-I)日本損害保険協会より寄贈される			10	・国勢調査により人口 11 万 5 千人突破
	10	・巨大地震・災害対策海外研修視察(消防長参加) ・江別市救急業務高度化推進協議会設立			12	・野幌グリーンモール完成
	2	・消防署大麻出張所庁舎新築移転(大麻元町 192 番地 3)、業務を開始する ・消防ポンプ自動車(CD-I)を大麻分団に配置する			2	・第 3 回石狩川サミット開催
	4	・江別市消防職員定数条例改正 115 名			3	・野幌小学校新校舎完成 ・江別高校新校舎完成
	6	・江別市消防団に北海道消防協会長より表彰旗並びに表彰状授与される			7	・第 34 回北海道障害者スポーツ大会開催
	10	・江別市消防職員委員会設置される				・第 45 回全道身体障害者福祉大会開催
	12	・高規格救急自動車、(社)日本自動車工業会より寄贈される			12	・市情報公開条例施行
	2	・高規格救急自動車運用を開始する			4	・(財)江別市在宅福祉サービス公社事業開始 ・いずみ野小学校開校
	4	・江別市消防職員定数条例改正 118 名				

年 号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と
平成9	5	・札幌圏防災関係機関総合防災訓練に参加			4	・知的障害者の入所施設(えべつ朋友荘)開所
	7	・緊急消防援助隊北海道東北ブロック合同訓練に参加			10	・えぼあホール(市民文化ホール)・大麻公民館オープン
	12	・大型水槽車(更新)購入				・「ディサービスセンターあかしや」開所
10	1	・救護活動資器材搬送手動車愛称決定「救太くん」			1	・江別市農協創立 50 周年
	3	・自治体消防 50 周年記念式典参加			2	・痴呆性老人等支援連絡会議設立 ・災害時における郵便局と江別市の協力に関する協定調印
	4	・消防職員定数条例改正 121 名				
	5	・事務改善検討委員会設立			4	・野幌農協創立 50 周年 ・岩田政勝氏名誉市民章贈呈される
	6	・北海道消防協会札幌地方支部消防総合演習			8	・土佐市友好都市 20 周年記念式典 ・人口 12 万人突破
	7	・全国消防長会北海道支部消防・救急事務研究会				
	9	・災害支援車購入 ・江別消防創設 100 年記念事業			12	・新「市立総合病院」オープン
	10	・携帯電話分散受信方式 119 番受信運用開始				
11	2	・高規格救急自動車購入				
	3	・高規格救急自動車 2 台目運用開始			4	・市長・市議選挙
	4	・消防職員定数条例改正 125 名 ・機構改革、消防署の指導課を消防課に、警備課を救急救助課に改める ・北海道防災航空隊員派遣			6	・江別市ホームページ開設
	6	・119 番通報訓練装置、防火管理者連絡協議会と危険物安全協会より寄贈される	7	・道立大麻高校火災		
	8	・第 28 回消防救助技術訓練大会出場(横浜市)	9	・台風 18 号により 4,700 万円の被害	8	・江別市総合防災訓練行われる
	10	・第 84 回全国消防長会法制委員会開催				
	12	・水槽付消防ポンプ自動車Ⅱ型更新			2	・豊幌地区センターオープン
12	2	・消防団豊幌分団庁舎新築移転 ・江別市消防団に日本消防協会より表彰旗並びに表彰状を授与される			3	・資源物の分別収集開始
	3	・有珠山噴火により北海道広域消防相互応援協定による応援隊派遣 述べ 62 隊 143 名			4	・介護保険制度スタート
	4	・江別市消防職員定数条例改正 128 名 ・北海道消防学校教官派遣 ・消防本部に参事(防災担当)の職を設置				
	7	・高規格救急車移動配備開始 ・北海道操法訓練大会出場(東野幌分団)			10	・野幌鉄南地区住民票等証明交付窓口開設
	10	・江別市消防総合防災訓練 ・小型動力ポンプ積載車(703 号車)江別出張所に更新配備			12	・いきいきセンターわかくさオープン ・保健センター若草町に移転

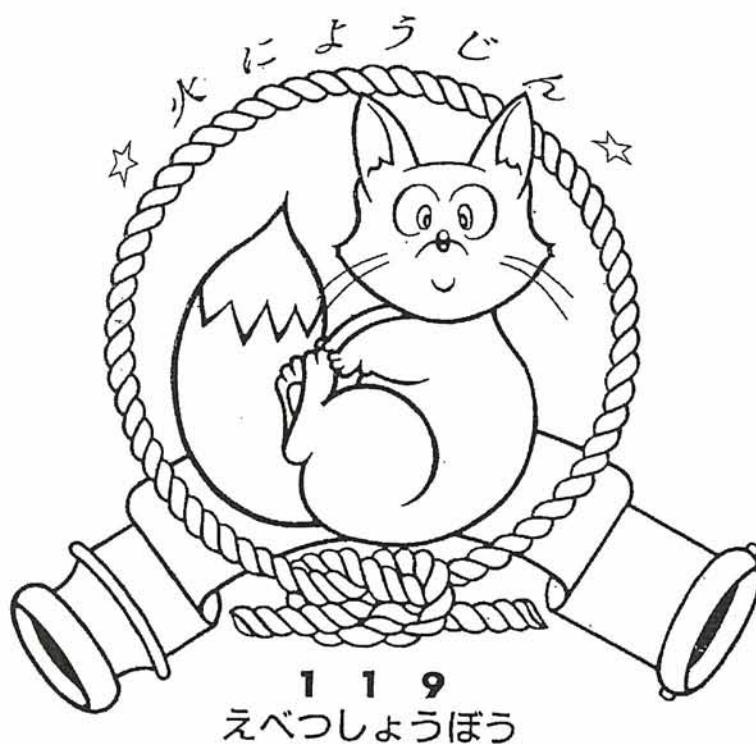
年 号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と
平成 13	1	・消防力の基準(消防庁告示第1号により)改正			2	・J R 高砂駅新駅舎・歩道橋完成 ・5 農協が合併して道央農協誕生
	4	・江別市消防職員定数条例改正130 名			3	・江別市立学校給食センター完成 ・新ごみ処理施設建設工事着工
	9	・小型動力ポンプ積載車(705 号車)野幌出張所に更新配備			7	・江別市防災(水防)訓練行われる
14					8	・北海道林木育種場旧庁舎が文化庁の登録有形文化財に登録される
	4	・北海道消防学校教官派遣				・中央中学校男子バレーボール部全国大会優勝
	6	・石狩川水防公開演習参加(長沼町)			12	・J R 大麻駅バリアフリー化工事完成
15					3	・「防災あんしんマップ」全世帯に配布
	2	・高規格救急自動車(3 台目)導入			4	・完全学校週5 日制始まる
	9	・出光興産(株)北海道製油所ナフサタンク火災に伴う北海道広域消防相互応援協定による応援隊派遣 延べ3 隊24 名			10	・江別河川防災ステーションオープン
16	10	・出光興産(株)北海道製油所災害予防対策支援活動に伴う、北海道広域消防相互応援協定による応援隊派遣延べ8 隊40 名			12	・市環境クリーンセンター「くるりん」稼動
	11	・全国消防長会北海道支部予防委員会開催			4	・市長市議選挙
					5	・特別職等の専用車廃止による多用途車両(低公害車)導入
17					8	・土佐市・江別市友好都市提携25 周年式典 ・全国中学校体育大会水泳競技大会開催
	4	・メディカルコントロール体制構築により、救急救命士による包括的指示下での除細動開始	9	・台風18 号による強風の為軽傷者5 名、街路樹等の倒木1,862 本、建物等の一部損壊190 件、農業被害、被害総額47,245 万円	3	・江別市中心市街地活性化基本計画策定
	8	・出光興産(株)北海道製油所ナフサタンク火災活動に対し、消防庁長官より防災功労者表彰を授与される			4	・第5 次江別市総合計画スタート
	4	・江別市他石狩管内の一部消防本部と基地の札幌手稲溪仁会病院間でドクターヘリ暫定共同運用開始			9	・市制施行50 周年記念式典
					10	・防災連携消防訓練実施(東野幌本町：パルタウンのつぼろシティハウス) ・家庭ごみ収集の有料化開始 ・「江別市のレンガ」が北海道遺産に選定
					3	・市制施行5 0 周年記念事業の一環として、「新江別市史」刊行 ・「江別市地域福祉計画」策定 ・江別の顔づくり事業「都心地区整備基本計画」策定
					10	・防災連携消防訓練実施(大麻沢町サンゴールドビラ)

年 号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と
平成 17	12	・(財)日本消防協会の助成を受け、婦人防火クラブ等の民間防火組織の資器材整備の為、AED(自動体外式除細動器)一式を購入。	12	・市内野幌松並町に於いて、住宅1棟焼失、焼死者2名	11	・江別市に於いて道内初の「認知症高齢者向けグループホームの短期入所者事業利用特区」で構造改革特区に認定 ・江別市の地域再生計画『『ソーシャル・エンタープライズの拠点・メッカ』づくりを通じた地域活力コミュニティの再生」が地域再生法に基づき認定
18			1 2	・落雪事故多発 死者1名 ・救急・救助出動総数21件	3 9 10 12	・江別市行政改革大綱見直し ・市民活動センターオープン ・防災連携消防訓練実施(江別市コミュニティセンター周辺) ・江別市・新篠津村合併協議会設置
19	10 12	・消防顕彰碑消防本部庁舎移設に伴う工事完了 ・緊急消防援助隊北海道・東北ブロック合同訓練参加2名 ・具体的指示下での薬剤投与が可能な救急救命士の運用開始			2 4 8 11	・江別市・新篠津村合併協議会開始 ・市長・市議選挙 ・広域消防水難連携訓練(江別河川防災ステーション前 千歳川) ・JR野幌駅鉄道高架工事着工 ・野幌駅周辺地区活性化協議会による「野幌駅周辺地区活性化計画(案)」作成
20	6	・江別・野幌・大麻出張所の各タンク車へAED積載配備 ・PA連携本運用開始				
	3 5 7 8	・「北海道消防広域化推進計画」が策定された ・第1回石狩管内5消防本部消防広域化等実務担当者会議開催(以降、2回開催) ・北海道洞爺湖サミット開催に伴う消防特別警戒要員派遣(予防2名・警防10名) ・第1回石狩管内5消防本部における消防広域化並びに消防指令業務等の共同化検討委員会開催(以降、4回開催) ・第1回石狩管内5消防本部消防指令業務等の共同化作業部会開催(以降、2回開催)		・硫化水素ガスによる事故多発 死者2名・負傷者3名	8	・北海道防災総合訓練実施(江別高校跡地)
	9 10 12	・第1回石狩管内5消防本部消防広域化作業部会開催(以降、5回開催) ・石狩北部地区消防事務組合消防本部と指令業務等の共同化検討会議開催(以降、4回開催) ・水槽付消防ポンプ自動車(Ⅱ型)107号車導入			9	・江別市・新篠津村合併協議会廃止
21					2	・市内4大学、江別商工会議所、江別市が包括連携・協力に関する協定を締結

年 号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と		
平成 21	6	・高機能消防通信指令システム 実施設計委託	12	・角山建設資材置き場より 出 火、3 棟焼失	4	・「第 5 次江別市総合計画」後 期基本計画を策定		
	8	・水槽付消防ポンプ自動車 103号車導入 ・住宅用火災警報器設置推進本 部運用開始			7	・江別市自治基本条例スター ト		
					9	・ねんりんピック将棋大会、江 別で開催 ・江別市防災連携訓練 (消防学校)		
						・新型インフルエンザ流行 (A/H1N1 型)		
	22	1			・災害対応特殊救急自動車 301号車導入			
	2	・有限会社トンデンファームより AED（自動体外式除細動器） トレーニング用マネキン等を寄 贈される						
	5	・江別市環境整備事業組合より AED（自動体外式除細動器） 1台寄贈される						
	6	・高機能消防指令システム （Ⅱ型）整備工事契約締結						
					8	・J A道央 野菜選別施設 1棟 焼失	8	・常陸宮妃殿下ご臨席のもと、 第29回赤十字北海道大会開催
							9	・江別市防災訓練実施 (北翔大学)
				10	・第 19 回国勢調査が行われ、 江別市において戦後初の人口 減少 ・鈴木章・北大名誉教授、ノー ベル化学賞受賞			
23	1	有限会社トンデンファームより 連絡車として軽自動車1台寄贈 される	1	・記録的な大雪により落雪事故続 発 死者1名	2	鈴木章・北大名誉教授へ江別 市特別荣誉賞贈呈		
	3	・東日本大震災発生により、緊 急消防援助隊北海道隊として救 急隊員2名、救助工作車1台と 救助隊員5名を宮城県石巻地区 に派遣 ・高機能消防指令システム運用 開始			3	・東日本大震災発生により被 災地へ職員派遣、物的支援を 行う（～12月まで） ・第三中学校統合により江北 中学校廃校		
	4	・緊急消防援助隊北海道隊とし て救助工作車1台と救助隊員5 名を宮城県石巻地区に派遣						
	6	・機構改革、消防本部に指令課 を新設し、警防課に救急高度化 担当（主幹及び主査）を配置 ・住宅用火災警報器完全義務化 スタート						

年 号	月	消 防 の あ ゆ み	月	災 害 と 主 な 火 災	月	江 別 市 の で き ご と
平成 23			8	・集中豪雨により萩ヶ岡床上浸水 1 戸、他市内道路冠水箇所多数 発生		
	10	・全国消防長会より東日本大震 災に際して緊急消防援助隊派遣 で表彰を受ける			10	・江別市防災連携訓練 (市立上江別小学校) ・野幌鉄道高架に伴い新野幌 駅開業
	11	・総務大臣より東日本大震災に 際して緊急消防援助隊派遣で表 彰を受ける ・ＪＡ道央より高規格救急車 1 台 寄贈される				
			12	・市内弥生町に於いて、住宅 1 棟 焼失、焼死者 1 名		
	24 7	・連絡車 6 0 6 号車更新				
	11	・消防団東野幌分団新築移転	9	・市内で自動販売機などへの放火 が相次ぐ	3	・中原通（鉄西線～鉄東線間） が開通 ・大麻 3 遺跡出土の土偶が道 指定有形文化財に指定
			12	・市内大麻中町にて異臭騒ぎ、 住民 66 名が避難	6	・ＪＲ野幌駅舎完成
					8	・江別出身の右代啓祐さん、ロ ンドンオリンピック（陸上競 技・男子十種競技）に日本代 表で出場、順位は 2 0 位
					9	・江別市防災連携訓練 (北海道消防学校)
	25		2	・大雪のため市内小中学校が臨時 休校		
	3	・有限会社トンデンファームより 屋形テント 3 張と音響設備一 式を寄贈される	3	・暴風雪により八幡地区で車両の スタックが続出	3	・6 丁目通に高砂地下歩道（鉄 西線～鉄東線間）が開通
	4	・江別出張所へ救急車が 2 4 時 間配備される				
	7	・高規格救急自動車 3 0 2 号車 を江別出張所へ配置			7	・土佐市との友好都市提携 3 5 周年を迎える
			8	・市内野幌町にて共同住宅 1 棟部 分焼、死者 1 名	9	・江別市防災訓練（豊幌地区） ・江別市防災フェス（野幌地 区）
	10	・石狩振興局管内消防救急デジ タル無線の共同運用開始			11	・市内元野幌の一部が大麻泉 町へ町名変更
	12	・消防ポンプ自動車 2 0 3 号車 を野幌分団に配置				

防 火 シ ン ボ ル マ ー ク



昭和63年10月15日江別市消防本部の防火シンボルマークが制定されました。

これからは、僕も皆様方同様火災予防に努め
市民のアイドルとして、親しまれるよう頑張
りますのでよろしくお願いします。